

令和元年度

岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書

(平成30年度事務事業対象)

令和元年11月

岩出市教育委員会

はじめに

岩出市教育委員会では、第2次岩出市長期総合計画に掲げたまちづくりの基本方針である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現に向け、学校教育の充実並びに青少年健全育成、生涯学習・スポーツの推進及び文化・芸術の振興に努めてまいりました。

また、平成30年度の重点目標として、「児童生徒の学力向上」を掲げ、その推進に当たっては、各種関係機関・団体等及び地域との連携を強化し互いの顔の見える関係を構築するとともに、前例踏襲からの脱却を図りながら業務に取り組んできたところです。

本報告書は、本市教育委員会の課題や、今後の取組の方向性を明らかにし、教育行政の一層の推進を図るとともに、市民から信頼される教育行政を推進するため、平成30年度に実施した事務事業の点検評価をまとめたものです。

点検・評価の結果を踏まえ、よりよい教育の実現を目指し、教育行政の充実に向けてまいります。

令和元年11月

岩出市教育委員会

目 次

I 岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について	
1 目的	1
2 実施方法について	1
3 評価項目・内容について	1
4 点検・評価の経過	2
5 教育委員会評価委員	2
6 点検評価結果	
【教育総務課】	
(1) 学校環境の充実（教育環境の充実）	3
(2) 学校環境の充実（学力の向上）	6
(3) 学校環境の充実（学校給食の充実）	7
(4) 学校環境の充実（家庭・地域との連携）	8
(5) 健全育成のための環境づくり（青少年をとりまく環境の整備）	9
(6) 健全育成のための環境づくり（青少年活動の推進）	9
(7) 健全育成のための環境づくり（青少年の自立と成長の促進）	10
【生涯学習課】	
(1) 学校環境の充実（家庭・地域との連携）	12
(2) 健全育成のための環境づくり（青少年をとりまく環境の整備、 青少年の自立と成長の促進）	12
(3) 生涯学習の充実（家庭・地域教育の充実、公民館事業の充実）	13
(4) 生涯スポーツの推進（スポーツ・レクリエーションの振興、 スポーツ事業の充実、スポーツ環境の充実）	15
(5) 文化・芸術活動の活性化（文化活動の推進）	17
(6) 歴史・伝統文化の振興（歴史的文化資源の活用、埋蔵文化財等 の保護・活用、伝統文化の継承）	18
(7) 人権尊重の推進	19
【岩出図書館】	
(1) 図書館事業の充実（図書館運営事業）	21

(2) 図書館事業の充実（子ども読書活動推進事業）・・・・・・・・ 23

【民俗資料館】

(1) 文化・芸術活動の活性化（民俗資料館の整備・充実）・・・・ 26

(2) 歴史・伝統文化の振興（歴史的文化資源の活用）・・・・ 28

7 教育委員会の点検・評価シート

【教育総務課】

点検・評価シート・・・・・・・・ 30

【生涯学習課】

点検・評価シート・・・・・・・・ 46

【岩出図書館】

点検・評価シート・・・・・・・・ 74

【民俗資料館】

点検・評価シート・・・・・・・・ 82

II 関連資料

○令和元年度教育委員会事務事業評価に関する意見書の提出について
・・・・・・・・ 84

○教育委員会評価委員会の教育委員会評価に対する主な意見・・・・ 86

○岩出市教育委員会評価等実施要綱・・・・・・・・ 89

I 岩出市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告について

1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的として実施する。

2 実施方法について

- (1) 教育委員会事務局の2課（教育総務課・生涯学習課）・2館（岩出図書館・民俗資料館）の平成30年度の主要な事務事業を抽出し、各事業について妥当性、効率性、有効性などについて自己評価を行う。
- (2) 評価委員に（1）の事務事業について、担当職員等が説明を行い、複数回意見をいただく。
- (3) 評価委員の意見をもとに教育委員会が評価を行い、今後の方針・施策に反映させるなど、PDCAのマネジメントサイクルを確立し継続的に事務改善を図る。
- (4) 法律に則り議会へ提出するとともに内容を公表（web）する。

3 評価項目・内容について

- (1) 各事業を、第2次岩出市長期総合計画に基づき【基本施策（重点施策）】ごとにまとめ、施策単位で点検・評価を実施する。構成は、〔基本方針〕〔主な取組状況〕〔総合評価〕〔評価委員会の意見〕とする。別添で、各課・館毎に評価シートを作成する。
- (2) 評価については、4段階評価とする。
「a：期待以上」、「b：期待どおり」、「c：やや下回る」、「d：期待以下」
- (3) 今後の方向性については、4つの基準を示す。
「廃止」、「見直し」、「完了」、「継続」

4 点検・評価の経過

年 月	会 議 等	内 容
令和元年 6 月	事務事業評価（各課・館）	事務事業評価（自己評価）の実施
令和元年 7 月	第 1 回 点検・評価委員会	各事務事業の説明 各事務事業に対する質問・意見
令和元年 8 月	第 2 回 点検・評価委員会	各事務事業に対する意見のまとめ
令和元年 9 月	9 月定例教育委員会	点検・評価報告書のまとめ
令和元年 11 月	点検・評価報告書を市議会に提出、web公表	

5 教育委員会評価委員

氏 名	職 名
大西 利雄	社会教育委員議長
土生川 政幸	元岩出市立小学校長
松田 晃作	青少年育成市民会議委員長

6 点検評価結果

【教育総務課】

(1) 学校環境の充実（教育環境の充実）

〔基本方針〕

児童・生徒が安全で安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備するため、計画的な施設及び教材・教具等の整備に努めるとともに、不登校児童・生徒に対する教育相談体制の充実を図る。

また、生涯にわたる人間形成の観点から、生涯学習の基礎を培い、心身の健全育成と多様な社会環境に適應できる能力を持った児童・生徒の育成に努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- いわでアスリートクラブ事業では、陸上競技を通じて、小学校3年生から6年生の児童の心身の健全育成に努めた。
実施回数：35回 登録者数：319名。
実施場所：中央小学校又は大宮緑地総合運動公園。
新規指導者 3名
- 適応指導教室事業では、学校や関係機関と連携を図り、児童・生徒の在籍校への復帰に努めた。
入室児童・生徒数：小学生2名、中学生10名
(上記以外に、体験小学生4名、中学生3名)
延べ日数：小学生31日、中学生216日
来所相談者：43名 電話相談件数：3件
学校との連絡：397件、家庭等の連絡：11件
※H30.1～スクールカウンセラーの配置継続
- 特別支援教育就学奨励費扶助事業を実施することにより、保護者の負担軽減に努めた。
小学校：82名 中学校：22名
- 要保護・準要保護児童・生徒扶助事業を実施することにより、保護者の負担軽減に努めた。また、修学旅行費の事前支給を行い、保護者負担の軽減に努めた。
小学校：333名（要保護2名含む）
中学校：246名（要保護2名含む）

- 小・中学校の補修工事については、優先順位により計画通り事業を実施し、児童・生徒の安全確保に努めるとともに、耐用年数の延長を図った。
また、危険ブロック塀緊急改修工事や台風21号による災害復旧工事の補助金申請を行い、改修工事を施工した。
- 通学路整備工事については、各学校より危険箇所の報告を受け、関係機関（学校、PTA、教育委員会、土木課、警察署、振興局）等の合同点検を実施し、改修工事を施工した。
- 教材・教具等の整備については、小・中学校とも、計画に基づき購入することができた。図書については、岩出図書館からの司書や学校ボランティアの意見を参考に選書することができ、類別の偏りが少なくなっている。また、すべての小・中学校の蔵書数が標準冊数に達している。
ICT機器の導入については、岩出市教育情報化推進本部会議を発足し、岩出市教育情報化推進計画に基づき随時導入をしていく。
- 紀の国緑育推進事業については、実体験だけでなく、学習効果を高めるための事前及び事後学習を行なった。
参加児童数：527名 場所：日高川町 日高川ふれあいドーム
- 夏休み中に小学校へ新たな外国青年（ALT）を招致して、日本での生活や2学期からの授業に向け各小学校等と連携・準備を行い、2学期から各小学校1週間ごとに外国語活動の助手として活発な授業を実施した。
中学校においては、年間を通じ引き続き2週間ごとに英語授業の助手としてよりネイティブな授業を実施した。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実(教育環境の充実)については、10事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が9事業、「やや下回る」が1事業と評価し、今後の方向性は10事業全てを「継続」とした。
- いわでアスリートクラブ事業については、登録者数は伸びたが、参加率が減少した。学年別練習等練習内容の充実を図り、児童が意欲的に参加できるようにする。
- 適応指導教室事業については、学校、家庭に加え、関係機関との連携強化を図る。中学3年生の入室者の中には家庭事情等により進学しないものも出てきた。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを積極的に活用し、家庭からの相談にも対応していく必要がある。また、訪問支援員とタブレット端末を活用し、新しい学習支援の定着もはかりたい。
- 小・中学校施設改修事業については、補修工事、環境整備工事の実施により教育環境の整備が図られた。突発的な修繕が必要なケースも増え、今

後はより精度の高い修繕計画や長寿命化計画の策定が必要である。

- 通学路整備事業については、児童・生徒の安全確保を図るために必要な事業であり、学校の危険箇所調査や地域住民からの要望を年度当初、早期に集約する必要がある。
- 紀の国緑育推進事業については、自然と触れ合う機会が減少している現代の児童にとって貴重な体験ができる事業であり、林業や環境への興味・関心を高めることができた。
- ALT自身が研究熱心であり、小学校教諭、中学校英語科の教師と連携し外国語教育の充実に努めた。また、新学習指導要領により、小学校で外国語科が実施されるにあたり、教諭とALTの打ち合わせ時間の確保が課題である。

〔評価委員会の意見〕

- いわでアスリートクラブについては、登録者数が過去最高となり小学生の運動機会の確保に繋がっている。指導者についても新たに登録されクラブの拡大が図られている。今後も小学生が楽しんで参加する取組を進めていただきたい。
- 適応指導教室事業については、低年齢化する不登校児童・生徒数の削減のために、関係機関との連携を図り、スクールカウンセラーやタブレット端末を活用した学習などの児童・生徒及び保護者への周知を徹底し、入室推進及び入室者の在籍校復帰に向けた取組に尽力されたい。
- 要保護・準要保護児童・生徒扶助事業については、給付額を国基準に増額するなど内容の充実に図られている。さらに、入学準備金の事前給付の実施について検討されたい。
- 小・中学校施設改修事業については、台風21号の影響で多額の費用が支出され、成果が市民に見える事業である。教育環境の整備や避難所としての機能を兼ね備えた改修（老朽化に伴う長寿命化、トイレ改修など）も計画的に進められたい。
- 通学路の整備事業については、引き続き関係機関と合同で可能な限り年度初めの早い時期に点検を実施し、児童・生徒の安心・安全確保に努められたい。
- 教材・教具の整備については、学力の向上に必要であると考えられることから、図書も含め今後も充実に努められたい。また、小学校学習指導要領改訂に伴い、英語教育やICT機器など必要な教材・教具の整備に努められたい。
- 外国青年招致事業については、令和2年度から小学校で本格実施される

英語教育が充実したものとなるよう、今後も児童や教員と積極的に交流し、成果と課題を検証し、効果的に活用していただきたい。

(2) 学校環境の充実（学力の向上）

〔基本方針〕

「生きる力」を育むため、個人の尊厳と個性の尊重という基本的な考えに立ち、一人ひとりの能力と個に応じた教育実践に努めるとともに、教職員の資質向上を図る。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 学力向上実践研究事業により、小中学校教職員を先進校に派遣し、教職員の指導力向上を図り、学んだことを自校及び市教職員研修会で伝達・還元した。各校の教育課題に合わせ自校で先進校を選定するようにした。また、ICT機器の導入にあたり、各校からの代表者が先進校を視察する事ができた。

川崎市立川崎小学校訪問	小学校教諭	2名
足立区立血沼小学校訪問	小学校教諭	2名
藤枝市立高洲南小学校訪問	小学校教諭	2名
茨木市立三島中学校訪問	中学校教諭	14名
京都市立下京渉成小学校	小学校教諭	11名
	中学校教諭等	4名

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（学力の向上）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学力向上実践研究事業については、先進校を視察した教職員の指導力向上となった。今後、視察者の授業改善だけに留まらず、自校及び市内各校への内容の伝達・還元がどの程度進んでいるのか、今までの研修会での発表に加え、授業等の公開を進めていく必要がある。今回、ICT機器導入に関して視察者による授業公開を行うなど、成果検証の一つとして授業公開を位置づけることができた。

今後は、各種調査の数値を向上させ、教員はもちろん児童生徒も改善の実感を持てるような結果を出すことを目標とする。

〔評価委員会の意見〕

- 学力向上実践研究事業については、視察等研修を重ね、学力向上に向けた具体的な取組を実践し、各種調査においても結果が反映できるよう、児童・生徒の学習意欲や授業改善等に努められたい。

(3) 学校環境の充実（学校給食の充実）

〔基本方針〕

地産地消率の向上に努め、栄養バランスのとれた安全で安心な学校給食を提供する。

また、学校給食費の完全徴収を目標に、児童手当からの徴収をはじめ、学校と連携しながら学校給食の運営に努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 学校給食については、保護者を対象に試食会を開催し、普段児童・生徒が食べている給食を試食してもらった。また、給食の時間に栄養教諭による巡回を行い、食育の指導を行った。

給食費の徴収については、学校と連携を図るとともに児童手当からの徴収を行い、現年度の徴収率は昨年度より上回った。

地産地消の推進 旬の野菜27品目使用 地産地消率59.0%
(H29:旬の野菜21品目使用 地産地消率57.0%)
徴収率(現年度)99.62%(H29(現年度)99.52%)
(過年度)76.90%(H29 57.40%)

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（学校給食の充実）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校給食については、地元産の食材を取り入れ、栄養バランスのとれた献立を提供したが、地産地消率を維持向上させるためには、地元産の食材を使用した安心で美味しい献立をさらに推進する。
- 給食費の徴収については、特に現年度の完全徴収の強化に努める必要があることから、より一層学校との連携を図り滞納気味な家庭には、児童手当からの徴収同意など、徴収率の向上に努めるとともに、再三の督促等に応じられない家庭には、裁判所への申立を行うなど、完全徴収に向け取り組んだ。

〔評価委員会の意見〕

- 児童・生徒が毎日食べる給食については、安全・安心の徹底に努めるとともに、栄養教諭による食育の充実をお願いしたい。給食費の値上げについては、しっかりとした協議のうえで実施していただきたい。また、給食費の徴収については、公平性の観点から引き続き現年度の完全徴収への取組を強化していただきたい。

(4) 学校環境の充実（家庭・地域との連携）

〔基本方針〕

学校・家庭・地域及び行政が連携を密にし、学校外の方々の意見を学校運営に取り入れるとともに、学校から地域に対して積極的に情報を発信することにより、開かれた学校づくりに努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- コミュニティスクール事業については、先行実施2校の進捗状況を他6校に報告するとともに、市主催研修会を実施し、学校関係者、保護者や地域の方にも参加いただいた。また、県外先進校の活動の様子を視察し、同校のコーディネーターから学校運営協議会設置から運営に至るまでの講話を聞くことができた。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実（家庭・地域との連携）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」と評価し、今後の方向性は「継続」とした。
- コミュニティスクール事業については、次年度全校設置に向け、補助金の効果的な活用と各校への情報提供、研修会の実施を充実させる。

〔評価委員会の意見〕

- コミュニティスクール事業については、市内8校すべてが学校運営協議会設置から運営までスムーズに実施できるよう準備を進めていただきたい。また、学校が抱える課題を解決できるよう、具体的な手立てが協議できる人材の確保に努められたい。

(5) 健全育成のための環境づくり(青少年をとりまく環境の整備)

〔基本方針〕

学校・家庭・地域及び行政が一体となり、子どもたちが安心して安全に学校生活を送れるよう、青少年への犯罪防止に努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 登下校時の危険防止のため、児童携帯用防犯ブザー購入費を補助し、防犯ブザーの携帯を奨励した。各家庭で入学前に個人で購入していたりして、申請率は僅かな伸びにとどまっている。また、防犯グッズの所持率は学年が上がるにつれ低くなっている。

155名分を補助 申請率31.5% (昨年比 +3.5%)

防犯ブザー所持率 小学生60.1% (昨年比 +3.1%)

1年生74.7% (昨年比 +0.4%)

〔総合評価〕

- ◎ 健全育成のための環境づくり(青少年をとりまく環境の整備)については、1事業の評価を実施し、総合評価は「やや下回る」、今後の方向性は「継続」とした。
- 防犯ブザーの所持率は毎年少しずつではあるが、向上しており本事業の果たす役割は大きいと考える。申請率があまり向上しないのは、本事業の周知に課題があるのとらえ、周知方法を再検討する。

〔評価委員会の意見〕

- 児童携帯用防犯ブザー補助事業については、防犯ブザーの携帯が児童の安全を確保するために必要であることから、事業についての周知に努めるとともに、防犯グッズの携帯率の向上に向け児童及び家庭への啓発に努められたい。

(6) 健全育成のための環境づくり(青少年活動の推進)

〔基本方針〕

防災意識が高まる中、被災時には地域の救援活動の核となるであろう中学生に対し、実践的な防災訓練を実施するとともに、家庭・学校・地域などで防災に関する啓発や指導のできる人材を育成する。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 中学校防災訓練については、災害への危機意識を高める授業の一環として、中学3年生全員を対象として、那賀消防組合、市消防団等の協力を得て実施した。

岩出中学校：241名 岩出第二中学校：271名。

- 防災ジュニアリーダー育成事業については、中学生の希望者を募り、夏休みの2日間、那賀消防組合消防本部及び中消防署の協力を得て実施し、防災の啓発・指導・実践活動ができるジュニアリーダーの育成を行なった。

防災ジュニアリーダー 41名

市地域防災訓練への参加 25名

〔総合評価〕

- ◎ 健全育成のための環境づくり（青少年活動の推進）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 中学校防災訓練については、災害発生時には中学生の果たす役割が大きい事から、応急処置、心肺蘇生法に加えマンホールトイレの利用法など岩出市の実情に合わせた訓練を行い、防災意識の拡大を図った。
- 防災ジュニアリーダーについては、育成講座で学んだ知識を活用し、市地域防災訓練への参加や翌年（前年度受講生）の防災訓練でのリーダーとして活動した。

小学校においては、自助を最優先に考え、各校で避難訓練・引き渡し訓練の充実を図った。

〔評価委員会の意見〕

- 中学校防災訓練や防災ジュニアリーダーについては、防災意識の向上や「自助」、「共助」の意識を高め、必要な技能を身に付けるけるなど、有事の際のリーダーとして地域で活躍できる生徒の養成に引き続き努められたい。

(7) 健全育成のための環境づくり（青少年の自立と成長の促進）

〔基本方針〕

望ましい勤労観、職業観の育成のために、生徒が直接働く人と接し実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させる。

また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲を培うための

教育活動として充実を図る。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 和歌山を元気にする職場体験事業については、平成29年度から、職場体験に臨む前にマナー教室を実施することで、社会人としての心構えやマナーを身につけた。体験先での安心確保のため、保険内容の充実を図った。

	H30		H29	
岩出中学校	247名	76事業所	241名	94事業所
岩出第二中学校	253名	70事業所	275名	76事業所

〔総合評価〕

- ◎ 健全育成のための環境づくり（青少年の自立と成長の促進）については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- 事業所の協力を得て中学2年生を対象に3日間の職場体験を実施し、生徒に勤労観及び職業観を身に付けさせることができた。今後は、事前・事後活動をしっかり教育課程に組み込み、キャリア教育の視点で生徒にも目的意識をもって活動させることがより求められる。

〔評価委員会の意見〕

- 和歌山を元気にする職場体験事業については、生徒の社会・地域への視野を広げたり将来の職種選択の幅を持たせたりするためにも引き続き、受け入れ事業所の確保や開拓に努められたい。また、生徒には社会の一員としての責任を確認する上でも、事前・事後学習の充実にも努められたい。

【生涯学習課】

(1) 学校環境の充実

〔基本方針〕

学校、家庭、地域が一体となって子どもの育ちや学びを支えるため、学校支援、学習支援、校内環境整備など学校支援ボランティアによる取り組みを推進する。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 学校支援地域本部事業については、学校支援ボランティア募集チラシ配布、新たな協力者の募集を行うとともに、根来小学校における家庭・地域の方々による授業補助やゲストティーチャー、小学校芝生の管理などの活動を支援した。

〔総合評価〕

- ◎ 学校環境の充実については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待以下」で、今後もコミュニティスクールとの連携や、根来小学校における学校・家庭・地域が一体となった学校支援活動の支援に努める。

〔外部評価委員の意見〕

- 学校支援地域本部事業については、各学校にコミュニティスクールの設置に向けた地域のコーディネーター、ボランティアの人材確保とともに、地域と保護者と学校の連携強化に努められたい。

(2) 健全育成のための環境づくり

〔基本方針〕

青少年健全育成に関わる各種団体の活動の充実と各組織との連携強化に努め、学校・家庭・地域及び行政がそれぞれの果たす役割を明確にし、青少年を取り巻く様々な問題について取り組み、子どもの育つ環境を守るとともに、地域社会を形成している大人に対しても、青少年の健全育成に対する重要性や意識の向上に努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 青少年健全育成事業については、「青少年育成市民会議」をはじめ、青少年が心豊かに成長することを願う各組織の強化・充実を図った。また、「あいさつ運動」、「見守り活動」、「子ども安全パトロール隊」などの活動を通じて、青少年の取り巻く環境の安全確保を図った。

他にも、青少年センターでは、青少年の健全育成及び非行防止として、不良行為の早期発見、早期指導、補導活動、少年相談、立ち直り支援などに努めた。

- 成人式事業については、新成人を励ますとともに、大人となったことの自覚を促すため、成人式を開催した。

〔総合評価〕

- ◎ 健全育成のための環境づくりについては、2事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」で、今後の方向性は「継続」であり、今後も、学校・警察・青少年センター及び家庭・地域関係団体等が行政と一体となって、青少年が健やかに育つ環境づくりに努める。また、成人式を開催し、大人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。

〔外部評価委員の意見〕

- 青少年健全育成事業については、地域や各種団体と連携した活動により、犯罪抑止効果において一定の成果をあげているが、見守り活動の強化を図るため、見守りボランティアを増加するよう図られたい。
- 青少年育成市民会議の本部役員の若返り等、人材育成の取組を図られたい。

(3) 生涯学習の充実

〔基本方針〕

市民一人ひとり生きがいを持って、人生を送ることのできる活力あるまちづくりを進めるため、学習者の主体性を尊重し、「いつでも、どこでも、誰でも学べる」、「共に生き、共に学ぶ」ことができる環境づくりに努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 放課後子ども教室推進事業については、子どもたちの安全・安心な居場所づくりのため、小学校の空き教室等を利用して、地域の方々の参画を得て、学習活動・文化活動を通して、地域住民との交流活動に取り組んだ。

6小学校で72教室、参加児童延べ人数は5,980名。

- 生涯学習を考えるつどい事業については、文化祭の前夜祭として、コンサートを実施した。今後人数集約するにあたり市民へのPRの仕方が課題である。

生涯学習を考えるつどい フラメンコでつづる住蛇が池
～琵琶の演奏とフラメンコを楽しむ～

参加者数440名

- 公民館事業（ふれあい・成人・家庭教育）については、市民一人ひとりが生涯学習の各過程において、適切に学習できる「場」と「機会」を提供し、あらゆる世代に親しまれる事業を実施した。

成人講座は、10講座、受講者数は延べ1,077名。

ふれあい学級は、11講座、受講者数は延べ2,100名。

家庭教育学級は、10か所（保育所（園）、幼稚園、子ども園）、受講者数は845名。

今後、市民の学習ニーズに対応した講座メニューを提供していくが、講演会講師等の選定においてより良い事業となるよう努めてまいりたい。

- 公民館教室事業は、学習機会と市民のふれあいの場を提供するため、アンケート調査を実施し、年間を通して市民の学習ニーズのある教室を開催した。

文化教室は、15講座、受講者数は289名。

パソコン教室は、2教室、受講者数は24名。

- 地区公民館運営事業については、文化協会活動など市民の自主的な活動を支援するため、公民館8館の管理運営を実施した。施設の安全や快適性の確保と、管理人の能力向上が図れるよう随時ミーティング等を実施し、指導を行った。

〔総合評価〕

- ◎ 生涯学習の充実については、5事業の評価を実施し、総合評価は「期待以上」が2事業、「期待どおり」が3事業で、今後の方向性は5事業全て「継

続」であり、今後も市民の自主的な文化活動を支援するとともに、教室や講座等の事業の必要性や有効性等を常に検証しながら事業展開を図っていく必要がある。

〔外部評価委員の意見〕

- 放課後子ども教室推進事業については、より多くの地域住民と交流活動ができるよう努められたい。
- 公民館事業については、各種教室や活動が行われているが、常に市民の学習ニーズの把握に努め、利用者が主体的に活動できる内容に努められたい。

(4) 生涯スポーツの推進

〔基本方針〕

市民一人ひとりがライフステージに応じた生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツを通じての体力づくり・健康づくりに親しむことのできる環境づくりに努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- スポーツ推進委員会運営事業については、委員による各種スポーツ大会等の運営及びニュースポーツ教室を開催した。
- スポーツ少年団等助成事業及び体育協会助成事業については、市民の健全な体育及びレクリエーションの振興、青少年の健全育成のため、補助金を交付した。
 - スポーツ少年団 18団
 - 体育協会 21協会（59団体）スポーツ少年団の団員数は、増加傾向にあるものの目標の1,000人には達しておらず、関係機関との連携を図り、募集期間を延ばすなどスポーツ離れが進まないよう努める。
- 大会等選手派遣補助事業については、スポーツ活動の振興とスポーツ活動団体の育成を図るため、各種スポーツ大会の出場に要する経費の一部を補助した。
 - 全国大会は14件、近畿大会は5件、県大会は13件の計32件。
- スポーツ・レクリエーション事業については、市民体カテストやニュースポーツ教室を実施し、92名が参加した。

- 市マラソン大会事業については、参加者の健康と体力づくり、生涯スポーツの普及と振興を目的に、市の新たな観光拠点である道の駅「ねごろ歴史の丘」を舞台に、マラソン大会を開催した。このことにより、岩出市を広くPRすることができた。

参加者数は、2,348名（雨のため例年より減）

今後も、安心安全、参加者の増、観光振興に重点をおいて事業を進めていく。

- 市民運動会事業については、市民のスポーツ振興とレクリエーションの普及・浸透を図り、よりよい人間関係を育むと共に、明朗・活発な人間育成のため実施した。

参加者数は、8,958名

毎年、新たなメニューを取り入れるなどの工夫をしているが、メインの地区対抗リレーの参加者を募るのが困難な状況が続いている。

- スポーツ施設運営事業及びスポーツ施設整備事業については、安全かつ快適にスポーツ施設を利用していただくため、総合体育館のフリー開放や必要な点検・整備を実施した。

- スポーツ教室事業については、市民のスポーツ振興を図り、健康で明るいまちづくりを推進する事を目的に実施した。

親子教室は、156名の参加。

ヨガ教室は、57名の参加。

エアロビクスは、59名の参加。

今後、ニュースポーツをとり入れ種目を増やすなどの検討を要する。

- 市民プール建設事業については、防災機能を併せ持つ市民プールを建設する目的で、平成30年度完了済である。

〔総合評価〕

- ◎ 生涯スポーツの推進については、11事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が10事業で、今後の方向性は「継続」とし、1事業については、「完了」とした。今後とも、市民のスポーツニーズに応えるため、施設の老朽化対策を年次計画的に進め、各種スポーツの振興に努める。

〔外部評価委員の意見〕

- スポーツ推進委員会運営事業については、各種スポーツ大会等の運営に

引き続き努められたい。

- 生涯スポーツの推進については、市民運動会やマラソン大会等、市をあげてのイベントを実施しているが、競技性の高いスポーツ行事や、気軽に参加できるスポーツイベントなど、市民のニーズにあった充実感のある催しを進めていただきたい。

(5) 文化・芸術活動の活性化

〔基本方針〕

創造性のある文化の薫り高いまちづくりに向けて、拠点となる文化施設の整備・運営の充実を図り、多種多様な芸術・文化に触れる機会を充実させるとともに、文化団体の育成・支援に努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 文化祭事業については、文化活動の振興と普及を図り、参加を通じて文化への理解を深め、心がふれあう活力あふれるまちづくりを目的に開催した。減少傾向にある展示作品の出品数を確保するため、紀伊コスモス支援学校への団体出品を依頼するとともに、広報への申込書の添付と市ウェブサイトへも掲載し、申込も直接申込に加え、郵送、FAXでの受付を行い、また、市外の方でも指定日時に搬入搬出ができる方であれば可能とした。
参加人数は18,232名。
- 公民館講座事業は、講座を通して想像力を育て友達づくりや交流の場を提供するため、気軽に参加できる講座を開催した。
夏のこども講座は、6講座、受講者は152名。
冬のこども講座は、3講座、受講者数は67組。
冬の講座（一般）は、1講座、受講者数は17名。
- 公民館フェア事業については、文化教室及び公民館利用サークルの日頃の成果発表の場を設け、人々の出会い、ふれあいの機会をつくり、公民館活動・文化活動に対する理解と関心を深めることを目的に開催した。
コンサート 14団体で210名の参加（来場者710名）
ギャラリー 19団体で277名の参加（来場者834名）
チャリティー 2団体で 41名の参加（来場者200名）

- 文化協会助成事業については、市民の文化振興、文化交流に資するため、補助金を交付した。

文化協会 40クラブ

〔総合評価〕

- ◎ 文化・芸術活動の活性化については、3事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が2事業で、「やや下回る」が1事業で、今後の方向性は全て「継続」とした。
- 文化祭については、団体出品を増やすなどの取り組みを実施したが、出品数が横ばい状態であり、多くの市民に出品いただけるよう、企画・運営等協議し、幅広く参加できるよう努める。

〔外部評価委員の意見〕

- 文化祭事業については、新たな出品や参加者が得られるよう市内高校生への出品の呼びかけや出品の申し込み方法の見直し等、行ってはどうか。

(6) 歴史・伝統文化の振興

〔基本方針〕

郷土文化の保存継承並びにふるさと教育を更に充実させるため、文化遺産や文化的資源の保護・活用を図り、地域文化活動の支援に努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 国史跡根来寺境内周辺保全管理事業については、国史跡に指定されている根来寺境内及びその周辺の歴史に培われた文化遺産を守り、後世に伝えていくため、関係機関との協議や委員会を開催し、委員の指導助言を参考に適正な保全を図った。

また、根来寺境内の私有地の取り扱いについては、無秩序な開発の防止や良好な景観の保全を促す必要があり、そのルール作りを検討していかなければならない。

- 文化遺産保存活用事業については、市内の指定文化財への維持、管理、

修理等に要する経費への補助を行い、保存・活用を図った。未指定文化財の調査を継続し、必要なデータを収集・整理し、保護資料の作成につとめた。

個人所有者の高齢化で指定文化財の維持管理が困難となってきたため、保存、活用に係る支援が必要となってくる。

また、ねごろ歴史資料館において、根来寺境内等の地域の特色ある埋蔵文化財の総合的な公開活用を実施した。

- 根来の子守唄保存事業については、ふるさとに伝わる文化遺産（民話・伝承・子守唄など）を題材に、唄や語り、創作・新作講談を市民や各種団体との協働により事業を行い、ふるさとの魅力をより一層伝えることが出来た。

「～上方講談と音楽で織りなす～ ふるさと感動物語」

来場者数 参加者 256名

現在、根来の子守唄保存会の会員数は24名で、根来小学校他35回の唄指導や慰問等の活動を行った。今後は、根来の子守唄を継承していく情熱を持った人材の育成が必要であるが、高齢化に伴い、指導者の減少と受け継ぐ側の人材の確保が課題である。

〔総合評価〕

- ◎ 歴史・伝統文化の振興については、3事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が3事業で、今後の方向性は「継続」とした。
- 根来の子守唄保存事業については、これまでの実践を活かしながら伝統文化の保存・継承に努めていく。

〔外部評価委員の意見〕

- 伝統ある文化遺産を保全し、伝統文化を未来に継承していくため、地域文化を育成する活動の支援を行い、文化遺産や文化的資源の保護及び活用を図るとともに、市民への普及・啓発に取組まれない。

(7) 人権尊重の推進

〔基本方針〕

同和問題はもとより、女性、子ども、高齢者、障害者などあらゆる人権問題の解決に向け、市民の人権意識の高揚に努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 人権啓発事業については、人権尊重思想の普及・高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広めるため、講演会の開催や小中学生の人権作文集の発行、人権ポスターの展示などを実施した。

〔総合評価〕

- ◎ 人権尊重の推進については、1事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が1事業で、今後の方向性は「継続」とした。
- 元オリンピック陸上日本女子代表（小林 祐梨子氏）を講師に迎え、子どもの人権に関するテーマを自身のスポーツ体験などを交えながらの講演会を開催した。
今後も多くの方に参加いただけるよう、創意工夫を凝らし人権問題に関する正しい認識を得ることに努める。

〔外部評価委員の意見〕

- 人権教育・啓発の推進は、より多くの方に参加いただけるよう庁内の関係部署や、様々な関係機関と連携を図りながら事業を展開されたい。

(1) 図書館事業の充実（図書館運営事業）

〔基本方針〕

図書紹介、行事案内やサービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催したりすることにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。

イベント開催、図書館の環境整備には、図書館ボランティアの協力が必要であり、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。

また、岩出図書館資料収集基準に基づき、公共図書館の役割、利用者各層の要求及び社会の動向を十分配慮して、広く市民の文化、教養、調査、研究、趣味、娯楽等に資するため、図書等を幅広く収集し、地域密着型図書館として、市民の身近にあって、「いつでも、どこでも、誰にでも」図書館サービスが受けられるよう努める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 図書館利用促進事業については、映画会25回、体験教室13回、講演会2回、その他イベント（展示他）16回実施した。

入館者数は、198,244人

貸出冊数は、426,191点

貸出人数は、99,166人

登録者数は、33,127人

- 図書館ボランティア活動支援事業については、図書館ボランティア、学校図書館ボランティア、一般等を対象に、図書館ボランティア養成講座「わらべうた講座」1回、「ストーリーテリング講座」2回開催した。図書館ボランティアは平成30年度末で80名の登録となった。

また、高校生ボランティアの受入については、夏休みに16名受け入れた。平成30年度は、夏休みに受入した高校生ボランティア1名から冬休みのボランティア活動希望があり、初めて夏休み以外の高校生ボランティアの受入をした。

- 図書等購入事業については、計画通り資料を購入できた。できるだけ利用者の要望に応えながら、資料の充実を図った。

図書

一般図書	7,345冊
児童図書	3,750冊
参考図書	280冊
計	11,375冊

視聴覚資料

DVD	100点
CD	100点
計	200点

- 平成30年3月からの新図書館システムの稼働に伴い、岩出図書館ウェブサイトやWebOPACのリニューアルにより、パスワード登録がウェブからできるようになったり、好きな作家やテーマなどを登録すれば該当する資料が入荷されるとメールで新着情報が配信されたりするなど、利用者の利便性が向上した。また、デジタルサイネージの導入により、資料情報やねごろ歴史の丘・民俗資料館等関連情報を発信できるようになり、図書館周辺施設の利用促進も行った。

広報面では、新聞社、テレビ局、ラジオ局、タウン誌などにイベントの情報提供を積極的に行い、入館者数や貸出冊数の増加に繋がった。

報道機関等への情報提供件数 72件

〔総合評価〕

- ◎ 図書館運営事業については、3事業の評価を実施し、総合評価は「期待どおり」が3事業で、今後の方向性はすべて「継続」とした。
- 様々なイベントを開催した。なかでも、岩出図書館の立地や資料を活かした「われら!!生き物調査隊」や、ちょうちょの標本と関連図書の展示など、目新しいイベントを開催することができた。しかし、図書館DVD上映会については、前年度実績・平成30年度図書館評価目標値とも上回っていないので、より多く参加してもらえよう、時節に合っていたり、流行っている

作品を選定し、開催日時もよく考える。

全館・室では、入館者数、貸出点数が前年度より増加している。貸出人数は減少しているが、貸出点数が増加しており、図書の貸出制限冊数が5冊から10冊に増えたことが認知されてきたことによって、1回当たりの貸出点数が増加したためと考えられる。

各館・室別に見ると、上岩出地区公民館図書室以外は、少なくとも入館者数、貸出点数のどちらかが前年度を上回っている。上岩出地区公民館図書室の利用が年々減少しており、蔵書構成の見直しを図る。

- ほとんどの図書館ボランティアが図書館開館以来活動を続けてきている。それと関連して、図書館ボランティアが高齢化してきているので、今後ともボランティアの育成のため、既存のグループへの新規加入はもちろんのこと、新ジャンルでの新規加入を図る。
- 平成30年度末で、岩出図書館（分館・分室含む）の蔵書冊数は314,420冊（うち本館は276,810冊）となった。今後も、利用者のニーズや社会の動向を把握し、資料収集を行うとともに、引き続き郷土資料の充実を図る。

〔外部評価委員の意見〕

- 目新しいイベントの実施や積極的な広報活動の結果、入館者数・貸出点数ともに増加している。今後も利用者の利便性の向上を図るとともに、広くPRを行い、さらなる利用者の増加に繋げられたい。

(2) 図書館事業の充実（子ども読書活動推進事業）

〔基本方針〕

学校・家庭・地域がそれぞれの機能を発揮し、子どもが自主的に読書活動を行えるよう、学校や図書館などの関係機関、民間団体等と緊密に連携し、相互に協力しながら、子どもの発達段階に応じた読書活動を積極的に推進する。

また、図書館及び学校図書館の図書資料や施設・設備を充実し、子どもの身近なところに読書のできる環境を整備するとともに、読書の意義や重要性について、市民の理解と関心を深める。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 子どもの読書活動に関する様々なイベントや展示の実施、学校等の図書館見学や中学生の職場体験の受入、保育所（園）への訪問おはなし会の実施、学校へのブックリストや図書館イベント案内等の配付を行った。

図書館司書派遣事業では、市内小中学校に各37日学校司書を派遣し、児童・生徒への読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションや授業で使用する図書の収集、調べ学習のサポート、ビブリオバトルに関する指導をするなど、読書支援・学習支援を行った。

家族ふれあい読書推進事業では、市内の小中学生のうち配付対象学年の児童・生徒にうちどくノートを配付するとともに、うちどくの啓発のため、おすすめの図書のリストから出題する「うちどくクイズ」や各小中学校から選出された児童・生徒の「うちどくの記録」の展示を実施した。また、小学校低学年から習慣的にうちどくに組み込んでもらえるよう、小学校の就学時健診の際に、図書館職員が各小学校に出向き、保護者への啓発を直接行った。

親子読書支援事業では、1歳8か月児健康診査対象者に図書館への案内状を配付し、来館者には親子での読書（読み聞かせ）を支援するトートバックに入れた絵本のプレゼント、ブックリストの配付を行った。また、読書相談に応じるとともに、図書館利用カード作成やおはなし会等の案内を行った。

〔総合評価〕

- ◎ 子ども読書活動推進事業については、1事業の評価を実施し、「期待以上」で、今後の方向性は「継続」とした。
- 学校の図書館見学受入については、年々件数が増加しており、小学校で受け入れしていない学校があと1校となった。

図書館司書派遣事業では、ビブリオバトルは、中学校でビブリオバトル大会に向けての支援を行ってきたが、学校司書の支援により、小学校でもビブリオバトルに取り組む学校が増えてきた。

家族ふれあい読書推進事業では、「うちどくクイズ」への参加者が少ないので、PRやクイズ用紙の配付の仕方を変えたが、参加者数は前年度とほぼ変わらなかった。開始時には参加者が多いが、徐々に減っていく傾向にあるので、年度の途中でも再度PRを行う。また、小学校の就学時健診での保護

者への啓発は効果的であり、図書館をPRすることで、利用促進にもなるので、今後も続ける。

親子読書支援事業では、図書館を今まで利用したことがなかった対象者に、図書館サービスの周知や読書案内をすることができたが、平成30年度1歳8か月児健康診査対象者の3分の1しか来館していない。平成30年度から始まった新規事業であり、認知度が低いので、案内状の文言等を見直すなど、一目で絵本のプレゼントがあるとわかるものに変更するとともに、今後も図書館イベントではもちろんのこと、子育て支援センターや子ども・健康課と連携しながら、PRを図る。

〔外部評価委員の意見〕

- 「親子読書支援事業」「家族ふれあい読書推進事業」「図書館司書派遣事業」「ビブリオバトル大会」など、児童生徒の学力の基礎となる子どもの読書活動を乳幼児期から高校生まで切れ間なく推進する事業が実施されている。今後も、事業の周知啓発を行うとともに、学校や他部署との連携を密にしながら、効果的に実施できるよう努められたい。

(1) 文化・芸術活動の活性化（民俗資料館の整備・充実）

〔基本方針〕

文化関係団体の育成を図るとともに、活動拠点となる文化施設の整備・運営の充実に努める。

創造性のある文化の薫り高いまちづくりに向けて、図書館や民俗資料館とともに、埋蔵文化財展示施設や旧和歌山県議会議事堂と一体となった文化・観光拠点施設など、それぞれの基本的な役割と機能を十分踏まえた上で、時代や市民のニーズに対応すべく地域文化を育成する活動の支援に努める。

〔平成 30 年度の主な取組状況〕

- 民俗資料館展観事業では、市民に郷土の歴史・文化に関心と理解を深めていただくことを目的に収集資料品展、寄贈品展、根来寺所蔵宝物展、所蔵品展、秋季企画展、根来塗講座受講生作品展示、岩出市文化協会作品展示を開催した。

まず、収集資料品展は民俗資料館資料収集事業で購入した根来漆器を常設展示するもので、9月と3月に展示品の入替えを行い、根来塗について理解を深めていただいた。

次に、寄贈品展は春季に「民俗資料館への贈り物」と題して平成28・29年度に寄贈いただいた資料を紹介し、根来寺所蔵宝物展は夏季に「根来寺と葛城修験」をテーマにした展示を行い、葛城修験の側面から根来寺の歴史と文化についての理解を深めていただき、寄贈品で実施した所蔵品展の「くらしの中の木の道具」は、3学期に小学校3年生が社会科で「昔のくらし、昔の遊び」をテーマにした学習を行うのに合わせて実施した。

そして、秋季企画展の「覚鑊上人の法灯の伝承者たちー根来寺のあゆみー」では、高野山上に大伝法院を開山した興教大師覚鑊、現在に至る新義真言宗の基をつくった岩出市出身の頼瑜、豊臣秀吉の紀州攻めで壊滅的打撃を受けたあとの根来寺復興に尽力した法住など根来寺の高僧たちの生涯と功績を中心に紹介した。

最後に、根来塗講座受講生と岩出市文化協会7団体の作品展示では、日頃の活動成果発表の場としてご利用いただき、作品展示を一目見ようと訪れる

市民の交流の場として賑った。

収集資料品展入館者数	40,087名
寄贈品展入館者数	6,370名
根来寺所蔵宝物展入館者数	2,654名
所蔵品展入館者数	3,228名
秋季企画展入館者数	7,457名
根来塗講座受講生作品展示入館者数	9,334名
岩出市文化協会作品展示入館者数	5,999名(7団体の延べ人数)

〔総合評価〕

- ◎ 民俗資料館の整備・充実については、1事業の評価を実施し、総合評価は、「期待どおり」、今後の方向性は「継続」とした。
- いくつかの展示で期間中の入館者数が目標人数を上回ったものもあったが、期間中の入館者数が目標人数を下回ったものについては、開催時期の変更や会期の延長について検討していく必要がある。また、現在行っているものに加えて新たに市外の図書館等の社会教育施設や高齢者福祉施設にもポスターを掲示し、広報活動の充実を図っていく必要がある。

〔外部評価委員の意見〕

- 昔の道具を見たり触れたりすることで、昔の記憶を呼び起こしてもらい、介護予防に役立ててもらうために所蔵品展のポスターの掲載を高齢者福祉施設にも依頼することは良いことと思う。

(2) 歴史・伝統文化の振興（歴史的文化資源の活用）

〔基本方針〕

文化遺産や文化的資源の保護及び活用を図るとともに、伝統芸能の伝承を促進し、文化・芸術の振興を図る。

〔平成30年度の主な取組状況〕

- 民俗資料館歴史学習・講座事業は、市民の方に多様な視点から郷土の歴史

や成り立ちについて学びふれあう機会を提供することを目的に歴史講座、歴史学習会、秋季企画展講演会を実施した。

まず、歴史講座は「中世の真言宗と根来寺」と「陸奥宗光外務大臣、明治の世、和歌山・日本・世界を想う・陸奥宗光と那賀地方を中心として - 」をテーマに2回開催し、根来寺や郷土岩出の歴史について理解を深めていただいた。

次に歴史学習会は、小学校4～6年生を対象に古代のアクセサリー等を自ら作る体験学習として「勾玉づくり(2回)」と新たに「埴輪づくり(1回)」をテーマに夏休み子ども歴史学習会を3回開催し、冬に小学3～6年生を対象に「むかしのくらし体験」をテーマに冬の子ども歴史学習会を1回開催し参加者には好評であった。

また、秋季企画展講演会は、「泉南・紀北地域における近世の幕開け」をテーマに開催し、豊臣秀吉の紀州攻めとその後の紀伊国の支配体制を中心に公演していただき、泉南・紀北地域の近世初期の状況について理解を深めていただいた。

歴史講座	第1回参加者数	78名
	第2回参加者数	80名
夏休み子ども歴史学習会	第1回参加者数	48名
	第2回参加者数	38名
	第3回参加者数	45名
冬の子ども歴史学習会	第1回参加者数	22名
秋季企画展講演会参加者数		50名

〔総合評価〕

- ◎ 歴史的文化資源の活用については、1事業の評価を実施し、総合評価は「やや下回る」、今後の方向性は「継続」とした。
- 歴史講座と夏休み子ども歴史学習会については目標人数を上回ったが、冬の子ども歴史学習会と秋季企画展講演会は目標人数を下回った。

夏休み子ども歴史学習会では、「勾玉づくり」の2回目が募集定員の8割に達しなかったため、来年度は「勾玉づくり」を1回にして1回は新たなテ

テーマを選定して実施する必要がある。また、冬の子ども歴史学習会は、募集定員の半分にも満たなかったため、児童のニーズを把握しながら内容を再検討して実施する必要がある。

歴史講座はアンケート結果で要望の多い根来寺関連や郷土岩出の歴史等の中で特に関心や注目度の高いテーマのものを選んで今後も実施していく。

〔外部評価委員の意見〕

- 隣接する紀の川市は、子ども歴史学習会の指導者や講演会の参加者として文化財サポーターを活用して成果をあげているので、岩出市民俗資料館も、講演会等の受付を補助する「民俗資料館ボランティア」の導入を検討していく必要がある。

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	いわでアスリートクラブ事業		
事業の目的	陸上競技を通じて、児童の心身の健全育成を図る。		
事業概要	毎週土曜日の午前中に、中央小学校又は大宮緑地総合運動公園を使用して、岩出市内の小学生(3年生以上)を対象に、陸上競技活動を実施する。		
目標 (評価指標)	登録児童の 活動参加率	50% 48%	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間:平成30年4月21日～平成31年3月9日 ・実施回数:35回 ・実施場所:中央小学校又は大宮緑地総合運動公園 ・登録者数:319人 (前年度 297人) <ul style="list-style-type: none"> 3年生 102人 (前年度 102人) 4年生 104人 (前年度 63人) 5年生 55人 (前年度 61人) 6年生 58人 (前年度 71人) ・のべ参加者数:4286人 (前年度 4511人) ・出席率: 41.9% (前年度 50.2%) ・指導者登録者数: 28人 (前年度 25人) ・県大会成績: <ul style="list-style-type: none"> 6/24 全国小学陸上競技交流大会県予選会に、35人出場し、 9人が8位以内に入賞した。(会場:紀三井寺陸上競技場) 9/9 県小学生秋季陸上選手権大会ジャベリックボール投げに、3人出場し、 3人が8位以内に入賞した。(会場:紀三井寺陸上競技場) 10/14 県小学生秋季陸上選手権大会に、27人(37エントリー)出場し、 13人が8位以内に入賞した。(会場:紀三井寺陸上競技場) ・第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会小学生選手への選出者 男子5人、女子12人 		
評価	C	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>平成29年度と比べ、登録者数は22名増加し過去最高を記録したが、のべ参加人数は225人減少し、活動参加率は8.3%減少した。</p> <p>要因は、雨の練習が2回多かったことと、3、4年生が登録者の65%を占めたことによる夏場の参加者人数の低下にあると考える。</p> <p>事業内容は年々充実し、指導者の確保も進んでいることから、体を動かす楽しさや自己記録が伸びることに喜びを見いだせるよう、参加児童の様子を見ながら励ます活動も指導者に周知していきたい。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	教育総務課
事業名	適応指導教室事業			
事業の目的	心理的要因等により学校生活に適応できず登校できない児童及び生徒の在籍校への復帰を目的とする。			
事業概要	適応指導教室に指導員を置き、毎週月曜日から金曜日(国民の祝日等は除く)に、不登校児童・生徒に対する教育相談、在籍校への復帰や自立を図るために指導及び援助、学校等関係機関との連携を図る。			
目標 (評価指標)	なし	理由	児童生徒の状況に応じて、適宜実施しているため。	
達成状況	<p>【通級状況】 入室児童生徒数:小学生2人、中学生10人 (上記以外の体験小学生4人、体験中学生3人) 入室者出席延べ日数:小学生31日、中学生216日 体験入学者出席延べ日数:小学生12日、中学生3日</p> <p>【相談状況】 来所相談:43件 電話相談: 3件 学校との連携:学校への訪問 49件 学校からの訪問 202件 家庭との連絡:家庭への電話 1件 家庭からの電話 10件 学校との連絡:学校への電話 145件 学校からの電話 252件</p> <p>【環境整備】 「平成30年度和歌山県適応指導教室拡充事業」を活用 教室内にWi-Fi環境を整備、タブレット端末を5台導入。 ICT支援員を配置して学習支援を行う。 入室児童生徒の学習環境の充実に努めることができた。</p> <p>【指導者等】 指導員 2人 指導補助員 2人 不登校支援員 3人 スクールカウンセラー 1人</p>			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>昨年と比べ入級者は同程度であったが、来所及び電話相談件数は増加している。特に小学生保護者の来所相談が顕著に増えている。</p> <p>入室者の中でも、学校と適応指導教室の両方に通学する児童生徒と適応指導教室にもほとんど出席できない児童生徒がいるため、出席できない児童生徒への働きかけが必要である。</p> <p>また昨年度に引き続き、適応指導教室への入室が困難な児童生徒に対して、在籍校と連携を図り家庭訪問等連絡を密にし、本教室の活用を促進するとともに、通級しやすい環境づくりと、入級者の増加に備え環境の整備が課題である。</p> <p>また、本来の目的である在籍校への復帰ができるような働きかけが必要である。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	教育総務課
事業名	特別支援教育就学奨励費扶助事業(小・中学校)			
事業の目的	特別支援学級に在籍する児童・生徒の保護者に対し、特別支援教育就学奨励費を国の基準により支給し、特別支援教育の振興を図る。			
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒用品費、通学用品費に対する扶助費である。			
目標 (評価指標)	なし	理由	特別支援学級在籍児童・生徒数は年度により差があり、目標設定は制度の性質上適当でないため。	
達成状況	<p>○岩出小学校 認定者 12人 ○山崎小学校 認定者 23人 ○山崎北小学校 認定者 12人 ○根来小学校 認定者 14人 ○上岩出小学校 認定者 9人 ○中央小学校 認定者 12人</p> <p>小学校合計支給額 2,453,252円</p> <p>○岩出中学校 認定者 5人 ○岩出第二中学校 認定者17人</p> <p>中学校合計支給額 854,015円</p> <p>扶助費支給額合計 3,307,267円</p>			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要。 経費の約1/2については、国の補助金があるが、その他は市費により支出している。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	教育総務課
事業名	要保護、準要保護児童・生徒扶助事業 (小・中学校)			
事業の目的	経済的理由によって就学が困難と認められる児童・生徒に対し、就学の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。			
事業概要	学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学用品費、新入学児童・生徒学用品費、通学用品費に対する扶助費である。 年3回(7月、12月、3月)支給する。			
目標 (評価指標)	なし	理由	就学援助は経済情勢等の社会的要因で上下し、目標設定は制度の性質上適当でないため。	
達成状況	<p>○岩出小学校 認定者 57人 ○山崎小学校 認定者 58人 ○山崎北小学校 認定者 61人 ○根来小学校 認定者 39人 ○上岩出小学校 認定者 66人 ○中央小学校 認定者 50人 ○市外小学校 認定者 2人</p> <p>小学校合計支給額 15,777,392円 小学校給食費扶助費 9,698,980円</p> <p>○岩出中学校 認定者 123人 ○岩出第二中学校 認定者 119人 ○市外中学校 認定者 4人</p> <p>中学校合計支給額 18,334,038円 中学校給食費扶助費 6,271,644円</p>			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>要保護・準要保護児童生徒の保護者の経済的な負担が軽減されているため、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要。</p> <p>要保護の修学旅行費については、国の補助金(1/2)があるが、その他は市費により支出している。</p> <p>修学旅行費について、保護者の経済的負担軽減を考え、事前支給を実施している。給付額を国基準に増額改正を行い、令和元年度より施行。</p> <p>入学準備金の事前給付について検討する。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	中学校施設改修事業		
事業の目的	中学校の施設劣化等に伴う補修工事を施工し、施設の安全確保及び耐用年数延長を図る。		
事業概要	生徒の安全確保及び教育環境の整備・充実を図るため、校舎等の改修を行う。		
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの学校に応じた緊急性の高い修繕を優先し対応しているため
達成状況	<p>岩出中学校会議室空調取替工事 2,122,200円 岩出中学校音楽室2空調取替工事 1,663,200円 岩出中学校体育館フロア改修工事 1,285,200円 岩出中学校雨漏改修工事 380,000円 岩出中学校防球ネット撤去工事(補) 340,000円 中学校消防用設備工事 60,371円 岩出中学校屋上笠木取付工事(補) 712,800円 岩出中学校テニスコート防球ネット改修工事(補) 7,003,800円 岩出第二中学校防球ネット改修工事(補) 2,092,706円 計 15,660,277円</p> <p>(補)は補助金対象事業 「公立諸学校建物其他災害復旧費負担金」 台風21号による被害</p> <p>工事の施工により、施設の耐用年数の延長及び教育環境の整備や生徒の安全確保を図ることができた。</p> <p>※中学校普通教室空調設置事業については、平成31年2月1日の補助金交付決定をうけ3月26日契約締結済み。</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>今後も、老朽化対策及び維持管理の徹底を図るとともに、教育環境の整備や生徒の安全確保のため、実施計画に基づき教育環境の整備を行なう。</p> <p>また、文部科学省が平成32年度までに策定を求めている「個別施設ごとの長寿命化計画(個別計画)」について、策定に向け取り組む。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち																	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実																	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課																
事業名	通学路整備工事																		
事業の目的	通学路の整備により、児童生徒の登下校時の安全を図る。																		
事業概要	各学校より、危険箇所の報告を受け、道路管理者、岩出警察署及び各関係機関と連携を図り、通学路の危険箇所を改修し、児童生徒の安全を確保する。																		
目標 (評価指標)	なし	理由	毎年調査し、通学路危険箇所の改修をしているため。																
達成状況	<p>4月 通学路危険箇所調査の学校配布 通学路危険ブロック塀等改善の診断</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">備前地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">85,672円</td> </tr> <tr> <td>岡田地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">297,000円</td> </tr> <tr> <td>上岩出小学校区及び備前地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">46,440円</td> </tr> <tr> <td>野上野地区外通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">625,528円</td> </tr> <tr> <td>根来地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">297,634円</td> </tr> <tr> <td>根来地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">760,933円</td> </tr> <tr> <td>吉田地区通学路整備工事</td> <td style="text-align: right;">1,806,242円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">3,919,449円</td> </tr> </table> <p>通学路の整備工事施工により、児童・生徒の通学路の安全確保が図ることができた。</p>			備前地区通学路整備工事	85,672円	岡田地区通学路整備工事	297,000円	上岩出小学校区及び備前地区通学路整備工事	46,440円	野上野地区外通学路整備工事	625,528円	根来地区通学路整備工事	297,634円	根来地区通学路整備工事	760,933円	吉田地区通学路整備工事	1,806,242円	計	3,919,449円
備前地区通学路整備工事	85,672円																		
岡田地区通学路整備工事	297,000円																		
上岩出小学校区及び備前地区通学路整備工事	46,440円																		
野上野地区外通学路整備工事	625,528円																		
根来地区通学路整備工事	297,634円																		
根来地区通学路整備工事	760,933円																		
吉田地区通学路整備工事	1,806,242円																		
計	3,919,449円																		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																	
事業課題等	合同点検については、危険箇所を共通認識してもらうため、道路管理者、岩出警察署及び関係各機関だけでなく、PTAにも立ち会ってもらっている。																		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 教育環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	教材・教具整備事業		
事業の目的	教材・教具を整備し、学習に活用することで、児童・生徒の学習意欲の向上、教職員の指導の効率化を図る。		
事業概要	各学校で希望する教材・教具を選定、優先順位を付けたリストを作成させ、そのリストに基づき整備を行う。その際、教育委員会においても改めてリストに挙げた教材・教具を精査し、効率的な整備が出来るよう努める。		
目標 (評価指標)	なし	理由	教材整備指針に基づき必要な教材・教具を整備・更新しているため。
達成状況	<小学校 教材備品> 782,520 <中学校 教材備品> 2,825,064 <小・中合計> 教材 3,607,584	<小学校 理振備品> 668,084 <中学校 理振備品> 490,000 <小・中合計> 理振 1,158,084	
	図書蔵書数(3/31現在) 岩小 11,915冊 山小 16,230冊 山北小 17,017冊 根小 12,030冊 上小 15,456冊 中央小 14,164冊 岩中 21,700冊 二中 22,661冊 計 131,173冊		図書標準冊数 岩小 15学級 9,160冊 山小 28学級 12,360冊 山北小 24学級 11,560冊 根小 19学級 10,560冊 上小 15学級 9,160冊 中央小 19学級 10,560冊 岩中 24学級 15,520冊 二中 27学級 16,480冊 計 171学級 95,360冊
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	小・中学校とも教材・教具の充実・更新を図ることができ、児童・生徒の学習意欲向上及び教職員の指導効率化に寄与した。 今後も、学習指導要領の改訂だけでなく、教科書等も変化していく中で、時代に即した教材・教具の整備に努め、学習に不可欠な教材・教具については、学校のニーズを適切に判断して整備を行っていく。また、故障した備品については、必要に応じて新規購入するだけでなく、故障状況を見て、修繕可能な場合、修繕費で対応していく。 ICT機器の導入については、岩出市教育情報化推進本部会議を発足し、年次計画を立て随時導入をしていく。新学習指導要領の実施に伴い、ICT教材購入への対応が必要となってくる。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち																																										
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 学校環境の充実																																										
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課																																										
事業名	紀の国緑育推進事業																																												
事業の目的	児童が自然と触れ合う機会を創り、環境学習の効果を高めたい。																																												
事業概要	県が実施する、紀の国森づくり税を財源とした補助事業の助成金を利用する。助成を受けるために、紀の国緑育推進事業補助金交付要綱及びその取扱要領に基づき事業計画書等を作成。それに基づき、学校教育の一環として森林を利用した体験学習を行う。																																												
目標 (評価指標)	小学校実施率 100%	100% 100%	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】																																										
達成状況	<p>紀の国緑育推進事業説明会(県)6/7 紀の国緑育推進事業説明会(市)6/22</p> <p>間伐体験実施日(参加者数) 実施場所:日高川町</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>岩出小学校</td><td style="text-align: center;">10/19</td><td style="text-align: center;">(60人)</td></tr> <tr><td>山崎小学校</td><td style="text-align: center;">10/12</td><td style="text-align: center;">(123人)</td></tr> <tr><td>山崎北小学校</td><td style="text-align: center;">9/28</td><td style="text-align: center;">(116人)</td></tr> <tr><td>根来小学校</td><td style="text-align: center;">9/27</td><td style="text-align: center;">(81人)</td></tr> <tr><td>上岩出小学校</td><td style="text-align: center;">10/25</td><td style="text-align: center;">(60人)</td></tr> <tr><td>中央小学校</td><td style="text-align: center;">10/11</td><td style="text-align: center;">(83人)</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">合計</td><td></td><td style="text-align: center;">523人</td></tr> </table> <p>事後学習実施日</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>岩出小学校</td><td style="text-align: center;">12/17</td><td style="text-align: center;">(61人)</td></tr> <tr><td>山崎小学校</td><td style="text-align: center;">2/4</td><td style="text-align: center;">(123人)</td></tr> <tr><td>山崎北小学校</td><td style="text-align: center;">12/20</td><td style="text-align: center;">(117人)</td></tr> <tr><td>根来小学校</td><td style="text-align: center;">1/11</td><td style="text-align: center;">(83人)</td></tr> <tr><td>上岩出小学校</td><td style="text-align: center;">11/27</td><td style="text-align: center;">(60人)</td></tr> <tr><td>中央小学校</td><td style="text-align: center;">12/19</td><td style="text-align: center;">(83人)</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">合計</td><td></td><td style="text-align: center;">527人</td></tr> </table>			岩出小学校	10/19	(60人)	山崎小学校	10/12	(123人)	山崎北小学校	9/28	(116人)	根来小学校	9/27	(81人)	上岩出小学校	10/25	(60人)	中央小学校	10/11	(83人)	合計		523人	岩出小学校	12/17	(61人)	山崎小学校	2/4	(123人)	山崎北小学校	12/20	(117人)	根来小学校	1/11	(83人)	上岩出小学校	11/27	(60人)	中央小学校	12/19	(83人)	合計		527人
岩出小学校	10/19	(60人)																																											
山崎小学校	10/12	(123人)																																											
山崎北小学校	9/28	(116人)																																											
根来小学校	9/27	(81人)																																											
上岩出小学校	10/25	(60人)																																											
中央小学校	10/11	(83人)																																											
合計		523人																																											
岩出小学校	12/17	(61人)																																											
山崎小学校	2/4	(123人)																																											
山崎北小学校	12/20	(117人)																																											
根来小学校	1/11	(83人)																																											
上岩出小学校	11/27	(60人)																																											
中央小学校	12/19	(83人)																																											
合計		527人																																											
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																																											
事業課題等	<p>自然と触れ合う機会が減少している現代の子どもたちにとって、本事業は貴重な体験ができる事業であり、環境教育としての役割を果たしている。</p> <p>事後学習では、森林体験を振り返り、まとめ学習や作文、間伐材を用いた木工を行うことで、学習効果を高めることができた。</p> <p>今後も、充実した体験・事後学習を行い、子どもたちの自然愛護、環境保護等に関する学習を深めたい。</p>																																												
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																																											

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 教育環境の充実
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	外国青年招致事業		
事業の目的	小中学校の英語の授業において、外国青年の補助により英語を多用した授業を実践することにより、外国語教育の充実及び推進を図る。		
事業概要	外国青年を招致して、ネイティブな授業を実施する。 岩出中学校、岩出第二中学校に2週間ごとに英語授業の助手として活用する。 各小学校では、1週間ごとに外国語活動授業の助手として活用する。 (中学校1名、小学校1名)		
目標 (評価指標)	採用人数	3人 2人	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p>1学期（岩中35日、二中36日） 7/24～ 再任用（中学校・2年目） 7/30～ 新規任用（小学校・1年目）</p> <p>2学期 中学校 岩中38日、二中40日 小学校については、1週間ごとに各校を回る。</p> <p>12/27 現ALT(中学校及び小学校)より3年目及び2年目の就業について引き続き希望する意思があることを確認。</p> <p>1/9 県国際課へ、ALT再任用の配置要望提出</p> <p>3学期 中学校 岩中27日、二中24日 小学校については、1週間ごとに各校を回る。</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>英語を専門とする教師が少ない小学校においては、外国語活動の先行実施を行うにあたりALTがいる事で、指導の充実がはかれた。</p> <p>小学校では特に、英語以外の授業についても、ALTの活用を図ったため、日常生活での児童の国際意識にも高揚が見られた。</p> <p>小学校英語専科教員が配置されている2校において公開授業の機会を設け、授業方法等の共有を図ったので、英語が得意でない教員にも外国語活動の進め方への理解が進んだ。今後は、ALTと教員との授業内容の事前打ち合わせ時間を確実に確保したい。</p> <p>中学校においても教職員と協調し、生徒と朗らかに接することができ、授業だけでなく、その他の活動においても英語でのコミュニケーションが図られた。</p> <p>また、2名のALTとも市民との交流についても積極的であるため、外国語教育の充実と国際交流の進展が図られた。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 学力の向上	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	学力向上実践研究事業		
事業の目的	学力向上先進校(地域)における研修や勤務校での実践研究を行うことで、学力向上に向けた専門性とリーダー性を備えた教員(中核教員)を養成と、身に付けた学力向上に効果的な指導方法を活用した授業実践の普及により、児童生徒の学力向上を図る。		
事業概要	(1)教職員の指導力・資質向上を図るため、学力向上先進校(地域)に教員を派遣し、実地研修を行う。(先進校派遣) (2)学力向上に係る研究発表会等に、教員を派遣する。(研究発表会派遣) (3)派遣教員の活用により、研修成果を市全体に普及・啓発し、児童生徒の学力向上に取り組み、自校の学力向上の推進を図る。		
目標 (評価指標)	なし	理由	教職員の指導力・資質向上及び児童生徒の教育内容の充実を目指すため、数値による評価はできないため。
達成状況	6/12 川崎市立川崎小学校訪問 小学校教諭 1名 校内研修での報告資料を市内小中学校にも報告 6/29 川崎市立川崎小学校訪問 小学校教諭 1名 校内研修での報告資料を市内小中学校にも報告 7/6 足立区立血沼小学校訪問 小学校教諭 2名 校内研修での報告資料を市内小中学校にも報告 11/22 藤枝市立高洲南小学校訪問 小学校教諭 2名 校内研修での報告資料を市内小中学校にも報告 1/17 茨木市立三島中学校訪問 中学校教諭 14名 2/14 京都市立下京渉成小学校 小学校教諭 11名 中学校教諭 4名		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・県外の先進校を視察することにより、自校にはない実践的な取り組みを知り、各自の実践に取り入れたり、自校及び市内の各校に伝達することができた。 ・各学校独自に視察校を選定したので、各校の持つ課題解決に向けた研修ができた。 ・ICT機器の導入に当たり、先進校の視察に全小中学校から参加する事ができた。 ・伝達講習の後、各校で学校全体の共通の取り組みとして実践し、各校の年度末の指標を明らかにした検証で達成状況をはかっていきたい。 		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 学校給食の充実
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	学校給食運営事業		
事業の目的	<p>学校給食衛生管理基準に基づき、岩出市学校給食共同調理場の設備の整備や食器等の充実を図る。</p> <p>学校給食の運営に関する事項を審議して、運営の適正化を図る。</p> <p>地産地消を推進するために、地元産の食材を学校給食の食材として使用する割合の向上をめざす。</p>		
事業概要	<p>学校給食を円滑に提供するための岩出市学校給食共同調理場の設備や食器等の整備について年次計画を立てて進める。</p> <p>小中学校の代表者やPTA代表者を委員として構成する岩出市学校給食運営委員会を開催して、学校給食運営の課題や学校給食費の徴収について助言等を得る。</p> <p>地産地消を推進するために、地元産の食材を学校給食の食材として使用する取り組みを進める。</p>		
目標 (評価指標)	現年徴収率	100% 100%	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p><設備の整備や食器等の充実></p> <p>○スプーン洗浄機 2台 ○URポット65個 ○アルミバット60個</p> <p>○角ランチ皿1,100枚、ボール、うどん丼、深皿、小皿、金網ざる</p> <p>8月 従来の定期清掃に加えて 調理室の機具の清掃を実施(8/18, 19, 26, 9/1)</p> <p>焼きもの機の鉄板 台車等の溶接、</p> <p>スライサーの刃入れ替え、調理場内の修繕箇所の点検</p> <p>○ドライ用水切り移動台 2台 ○洗浄室ラック(棚網二段)3台 ○L型運搬車 4台</p> <p>○青台車 3台 ○肉専用台車 3台 ○スポットエアコン 2台</p> <p><学校給食運営委員会></p> <p>6/12 第1回岩出市学校給食運営委員会の開催 委員26名中24名出席</p> <p>(1)平成29年度学校給食の状況について</p> <p>地産地消率、残渣取引量、一人あたりの残食量使用済食用油売払</p> <p>(2)その他 地産地消率の出し方について</p> <p>2/26 第2回岩出市学校給食運営委員会の開催 委員26名中25名出席</p> <p>(1)平成30年度学校給食の状況について</p> <p>平成30年度学校給食費収納状況について</p> <p>報告事項・・・平成30年度事業の実施状況、地産地消等、学校別残渣量</p> <p>相談・・・今後の給食費について、値上げをどうかの予備提案</p> <p>牛乳ビンから牛乳パックに変わることの報告と問題点について話し合う</p> <p><徴収率></p> <p>(現年度) 99.62% 前年度比 0.1%増</p> <p>(過年度) 76.90% 前年度比 19.5%増</p> <p>支払督促申立 18件 うち地方裁判所への債権の差押5件</p> <p>(H29年度繰越 3件)</p> <p><地産地消></p> <p>岩出市特産品の活用 クレソン16回、ねぎ大唐5回、黒あわび茸16回</p> <p>地産地消率 59.0% 前年度比 2.0%増 (米100%、野菜39.1%、果物100%)</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>地産地消の推進はもとより「安心・安全」な学校給食と栄養バランス豊かな給食を提供することで心身の健康と学校生活を豊かにする手助けをしていく。また、旬の食材を多く使用し、美味しい給食を提供することで季節感も一緒に味わえるようにする。</p> <p>栄養士による給食時間の巡回や食育指導を行うことにより、自分達は、自然の恩恵の上で成り立ち生活をしていることを理解し、環境を守る精神も同時に養う。</p> <p>給食費の徴収については、学校との連携を強化し、懇談会等保護者と面談する機会を利用して徴収方法の再確認をした業務の取り組みに努めていく。</p> <p>給食費の値上げについては、学校給食運営委員会で十分な資料提供をし、しっかりと協議した後に決定する。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち
	【基本施策】 学校環境の充実		【重点施策】 家庭・地域との連携
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	コミュニティスクール事業		
事業の目的	保護者や地域住民などの意向を学校運営に反映させるとともに、保護者や地域住民の学校教育活動への参加・参画を進め、地域に信頼される学校づくりを行う。		
事業概要	岩出市内各学校に学校運営協議会を設置し、学校や地域が抱える様々な課題を解決するため、学校と保護者や地域住民が連携した取組を行い、地域とともにある学校づくりを行う。		
目標 (評価指標)	なし	理由	次年度より市内全8校で設置となる。基本的に学校の教育目標に沿った学校運営協議会の取組であり、現状はバックアップしつつ、研修の実施や調整役としての関わりを目標としているため。
達成状況	<p>4月 岩出市学校運営協議会委員を任命 山崎北小学校 13名 根来小学校 12名</p> <p>6/8 山崎北小学校 第1回学校運営協議会開催 13名</p> <p>11/29 山崎北小学校 第2回学校運営協議会開催 13名</p> <p>2/1 山崎北小学校 第3回学校運営協議会開催 13名</p> <p>6/22 根来小学校 第1回学校運営協議会開催 12名</p> <p>11/30 根来小学校 第1回学校運営協議会開催 12名</p> <p>9/26 岩出市コミュニティスクール研修会開催 34名</p> <p>定例校長会での情報提供</p> <p>2/12 岩出市コミュニティスクール研修会(県外研修)開催 19名</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>残り6校が、平成31年度よりスムーズに学校運営協議会を設置できるように先行実施2校の取組の啓発と広報を行った。</p> <p>また、市研修会や県外研修会を国の補助金を効果的に運用し実施することができた。</p> <p>国の指示により、委員への報酬支払が必要となった。岩出市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(平成14年岩出町条例第6号)と岩出市学校運営協議会規則を改正し、令和元年度から予算措置した。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち																					
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり	【重点施策】 青少年をとりまく環境の整備																					
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課																				
事業名	児童携帯用防犯ブザー補助事業																						
事業の目的	防犯ブザー購入費の一部を補助することにより、携帯率を高め、児童を犯罪から保護し、危険を防止する。																						
事業概要	各校PTAが防犯ブザーを購入する費用に対して、その1/2を補助する。ただし、児童1人につき1回限りとし、限度額400円。(対象小学校1年生)																						
目標 (評価指標)	小学1年生所有率	80% 80%	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】																				
達成状況	<p>【所持率】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">小1 74.7% (前年度74.3%)</td> <td style="width: 50%;">小2 72.2% (前年度71.6%)</td> </tr> <tr> <td>小3 66.7% (前年度62.5%)</td> <td>小4 57.3% (前年度52.1%)</td> </tr> <tr> <td>小5 50.0% (前年度45.2%)</td> <td>小6 35.7% (前年度36.7%)</td> </tr> </table> <p>小学校所持者 1,469人 / 2,445人 小学校所持率 60.1% (前年度57.0%) 中学校所持者 30人 / 1,174人 中学校所持率 2.6% (前年度 2.6%)</p> <p>【申請者】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>岩出小学校</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>山崎小学校</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>山崎北小学校</td> <td>0人(申請無し)</td> </tr> <tr> <td>根来小学校</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>上岩出小学校</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>中央小学校</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>155人 (前年度144人)</td> </tr> </table> <p>補助金額 54,250円 申請率 31.5% (前年度28.0%)</p>			小1 74.7% (前年度74.3%)	小2 72.2% (前年度71.6%)	小3 66.7% (前年度62.5%)	小4 57.3% (前年度52.1%)	小5 50.0% (前年度45.2%)	小6 35.7% (前年度36.7%)	岩出小学校	24人	山崎小学校	32人	山崎北小学校	0人(申請無し)	根来小学校	34人	上岩出小学校	32人	中央小学校	33人	合計	155人 (前年度144人)
小1 74.7% (前年度74.3%)	小2 72.2% (前年度71.6%)																						
小3 66.7% (前年度62.5%)	小4 57.3% (前年度52.1%)																						
小5 50.0% (前年度45.2%)	小6 35.7% (前年度36.7%)																						
岩出小学校	24人																						
山崎小学校	32人																						
山崎北小学校	0人(申請無し)																						
根来小学校	34人																						
上岩出小学校	32人																						
中央小学校	33人																						
合計	155人 (前年度144人)																						
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																					
事業課題等	<p>入学前に防犯ブザーを購入し所持している児童も多く、申請率は高くないが、所持していない児童の保護者の経済的な負担が軽減されることにより、防犯ブザー所持率は高まっており、児童の安全確保のためには、本事業の果たす役割は大きく、事業の継続が必要。</p> <p>学年が上がるにつれ、防犯ブザー所持率は下がっていくが、前年度と比べると僅かずつではあるが、所持率は高まっている。</p> <p>さらに所持率を高めるため、本事業の対象者への周知を徹底する。</p>																						
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																					

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり	【重点施策】 青少年活動の推進	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	中学校防災訓練及び防災ジュニアリーダー育成事業		
事業の目的	中学生の危機意識を高めるとともに、災害時の地域防災活動において中心的な役割を担うことを意識づけるために防災訓練を実施する。		
事業概要	防災訓練は、各中学校を会場に3年生全員を対象として実施する。防災ジュニアリーダー育成事業は、夏休みの2日間、那賀消防組合消防本部及び中消防署を会場に、中学生の希望者を募り実施する。本事業の受講者は、岩出市地域防災訓練にも参加する。		
目標 (評価指標)	対象者 (中学校3年生)	全員参加 全員参加	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p>4/23(月) 那賀消防組合中消防署・消防本部防災センターにて講座内容の打ち合わせ</p> <p>4/23(月) 防災ジュニアリーダー育成講座のポスター作成を各中学校へ依頼</p> <p>7/17(火) 防災訓練事前講習 岩出中学校 26名参加 岩出第二中学校 11名参加</p> <p>防災訓練(対象者)中学3年生 7/23(月)岩出中学校 対象 241人 場所 屋内運動場等 7/24(火)岩出第二中学校 対象 271人 場所 屋内運動場等</p> <p>8/6(月)、7(火) ジュニアリーダー育成講座 対象 市立中学生全員 場所 那賀消防組合 参加 41名 (岩出中学校 15名 岩出第二中学校 26名)</p> <p>10/28(日)岩出市防災訓練 中央小学校 ジュニアリーダー参加25名 新聞紙スリッパの作成方法プレゼンテーションと作成補助は、市民から大変好評であった。</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>・中学校防災訓練の訓練内容の充実。</p> <p>・災害発生前の自助努力等に関する研修と津波防災の危機回避の意識を高めるため、消防署に依頼し、視聴覚教材を用いた津波防災学習を実施。津波への危機回避に対する意識の向上を図った。</p> <p>・ジュニアリーダー受講生アンケートを実施。全ての受講生が、講座の内容の必要性に肯定的な回答が得られた。アンケート結果を次のプランに活用する。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり	【重点施策】 青少年の自立と成長の促進	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	教育総務課
事業名	和歌山を元気にする職場体験事業		
事業の目的	職場体験事業を実施することにより、生徒に望ましい勤労観及び職業観を身に付けさせる。		
事業概要	各中学校において、事業所の協力を得て、中学2年生を対象に3日間の職場体験を実施する。		
目標 (評価指標)	なし	理由	参加生徒数や受け入れ事業数、参加率等は目標値として妥当ではないため。
達成状況	<p>4/25 平成30年度第1回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催 11人参加</p> <p>5/11 紀の川市教委と合同で、那賀地方の各商工会、JAを訪問し、協力を依頼 7/24 保険料見積依頼</p> <p>各事業所へ依頼や礼状を送付し、合計146事業所を確保。 中学2年生全生徒数分を賄うことができている。</p> <p>事前に中2の参加生徒に保険加入</p> <p>両中学校において、接遇マナー教室として、講師謝金を予算に反映し、羽山京子さん(日本現代作法会)に依頼、マナー教室を実施した。</p> <p>岩出中学校(2年生対象) 9/19(水)～9/21(金)に実施 76事業所に247人参加</p> <p>岩出第二中学校(2年生対象) 9/5(水)～9/7(金)に実施 70事業所に253人参加</p> <p>2/19 平成30年度第2回岩出市・紀の川市中学生職場体験学習担当者会開催</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒を受け入れる事業所数の確保のため、商工会との連携を強化し、より多くの職種の事業所の確保を図りたい。 ・事業所先から自動車に同乗しての移動に対して、事業のリスク軽減のため、保険面の充実を図った。今後も、体験内容により柔軟に対応する。 		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 学校環境の充実	【重点施策】 家庭・地域教育との連携	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	学校支援地域本部事業		
事業の目的	学校・家庭・地域が一体となって子どもの育ちや学びを支える取り組みを推進する		
事業概要	学校支援・学習支援・校内環境整備など学校支援ボランティアが学校と協力し活動		
目標 (評価指標)	登録者人数 —	50名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p>学校が求める必要な支援を地域のボランティアが学校と協力し活動する。</p> <p>ボランティア登録者人数48名</p> <p>地域の方々による学校支援ボランティアの活動により、授業補助、ゲストティーチャー、小学校芝生の維持管理を実施。</p> <p>昨年から、学校運営協議会が立ち上げられ、学校支援地域本部事業コーディネーターが委員となっている。</p> <p>【根来小学校で実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根来地域共育コミュニティ本部の地域共育コーディネーターが学校の求めに応じ、様々な支援を行っている。支援内容として、家庭科支援で、ミシンの使い方、調理実習のボランティア、一年生の下校の手伝い、交通指導などがある。 		
評価	d	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	地域におけるコーディネーター、ボランティアなどの人材の確保に努めて行かなければならない。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち	
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり		【重点施策】 青少年をとりまく環境の整備	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	青少年健全育成事業(青少年育成市民会議事業)			
事業の目的	家庭・学校・地域社会と行政が連携し、安全な環境づくりを目指し、次世代を担う青少年の健全な育成を図る。国、県の実施要綱に基づいた取り組みの実施に努め、効果を図る。			
事業概要	青少年の健全育成を図るため、様々な分野から働きかけを行い、総合的に効果が上がるよう取り組む。(活力ある地域活動・家庭教育支援活動・意識啓発のための活動・関係機関との連携、情報収集・子どもを守るための活動)			
目標 (評価指標)	なし	理由	催し・イベントに参加してもらおう各校区別の対象者人数が年度毎に変更し目標設定の数値化が困難であるため	
達成状況	<p>【平成30年度 青少年育成市民会議】</p> <p>地区委員352名、本部委員55名、育成会59名 合計466名</p> <p>4/23～4/27 小中学校参観日に合同街頭啓発実施</p> <p>5/11 市民会議定期総会開催 193名参加</p> <p>7/18 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」講演会開催 講師 弁護士 中山良平氏 子どもをめぐる諸問題～いじめ、虐待を中心として～ 238名参加</p> <p>7/20 夏の子どもを守る運動合同啓発(ミレニア) 各種団体、警察、学校合同で啓発物資及びチラシ 600枚配布 35名参加</p> <p>9/ 8 第13回青少年育成市民大会開催 青少年健全育成協力団体感謝状贈呈 「絆」ポスター表彰、展示319点 岩出中学校吹奏楽部演奏、少年の主張発表、漫才「アウチ」さん 525名参加</p> <p>10/8 市民運動会啓発 子どものメッセージをつけた物資 992個配布 参加者11名</p> <p>11/ 1 育成だより全戸配布(約22,500部)</p> <p>11/23 スポレクフェスタ開催(300名参加)</p> <p>12/21 冬の子どもを守る運動合同啓発(ミレニア) 団体、警察、学校で啓発物資及びチラシ 600枚配布 参加人数34名</p> <p>1/27 小学校区別(合同)懇談会開催 テーマ「親まもりについて」 121名参加 ① 講演 遊び学び生きる力!!!～地域で子そだち子育て 講師 高垣 晴夫氏 ② 協議</p> <p>3/22 育成通信発行(市内小中学校生徒に配布)</p>			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>岩出市内で補導された不良行為件数と刑法犯の件数が、年間504件あるため、今後件数を減らしていくためにも、家庭・学校・地域社会や行政など様々な分野と連携を密にし、安全な環境づくりを目指し、次代を担う青少年の健全育成に努めていくことが必要である。</p> <p>本部委員については、高齢化してきているため、若い世代に引き継いでいかなければならない。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 心豊かな人が育つまち		
	【基本施策】 健全育成のための環境づくり		【重点施策】 青少年の自立と成長の促進		
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課	
事業名	成人式事業				
事業の目的	新成人を励ますとともに、社会人としての自覚を促す。				
事業概要	式典、イベント				
目標 (評価指標)	参加者人数 —	500名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】		
達成状況	平成30年度 H31.1.14(祝) 開催 午前9時30分受付 第一部 式典 午前 10時～ 第二部 記念イベント 午前 10時40分～ 対象者 (男)336名 (女)363名 (計)699名 出席者 (男)235名 (女)255名 (計)490名 490/699=70.1%		平成29年度 H30.1.8(祝) 開催 午前9時30分受付 第一部 式典 午前 10時～ 第二部 記念イベント 午前 10時40分～ 対象者 (男)323名 (女)361名 (計)684名 出席者 (男)218名 (女)269名 (計)487名 487/684=71.2%		
	【紀の川市・成人式】H31.1.13(日) 開催 対象者 724名 出席者 529名 529/724=73.07% 男女別なし				
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下			
事業課題等	新成人に記念に感じてもらえる成人式の開催を目標に、イベント選定の工夫や、新成人をスムーズに受付をし会場へ誘導するため、職員協力を依頼し、リハーサルや協力職員への役割、事前説明を行うとともに、開催後は改善点等のアンケートを実施し、次年に活かせるよう努める。また、成人年齢引き下げ(2022年4月)に向け、全国の動向を注視しながら、対応策、問題点についての抽出が必要である。				
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」			

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実		【重点施策】 家庭・地域教育の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	放課後子ども教室推進事業			
事業の目的	安全・安心な子どもの居場所を設け、地域の方々の参画を得て、勉強や文化活動、地域住民との交流活動を推進する。			
事業概要	学習活動、文化活動、地域住民との交流活動			
目標 (評価指標)	年間実施目標	200日	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】	
	—	—		
達成状況	<p>【放課後子どもプラン運営委員会】 社会教育委員会議議長、青少年育成市民会議委員長、保護司会会長、民生・児童委員協議会会長、更生保護女性会会長、小学校PTA会長、小学校長代表、教育総務課長</p> <p>【平成30年度】 市内6小学校で72教室、延204日放課後子ども教室を実施。 岩出30日、山崎36日、山崎北40日、根来20日、上岩出29日、中央49日、延5、980名の児童が参加し、勉強や文化的な活動(科学工作・英語、茶道・華道・絵手紙など)地域住民との交流活動(昔の遊びや マジック)、伝統文化を継承する活動(根来の子守唄)により、子どもたちが地域社会の中で、地域の方々と心豊かで健やかに育まれる活動が推進できた。</p> <p>【平成29年度】 市内6小学校で71教室、延208日放課後子ども教室を実施。 岩出31日、山崎38日、山崎北42日、根来19日、上岩出28日、中央50日延5、697名の児童が参加し、勉強や文化的な活動(科学工作・英語、茶道・華道・絵手紙など)地域住民との交流活動(昔の遊びや マジック)、伝統文化を継承する活動(根来の子守唄)により、子どもたちが地域社会の中で、地域の方々と心豊かで健やかに育まれる活動が推進できた。</p>			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	各小学校、英語教育義務化がH30年～H31年度移行期間であったが、H31年度の先行実施に伴い、時間割の変更により、学校との活動日程時間の調整が必要となる。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 家庭・地域教育の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	生涯学習を考えるつどい事業		
事業の目的	より豊かに充実した生活を送るための生涯学習機会を提供する		
事業概要	文化祭の前夜祭として生涯学習を考えるつどいを開催		
目標 (評価指標)	参加人数目標 —	400名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p>【平成30年度】</p> <p>11月2日和歌山フラメンコ協会 森久美子氏を迎え、「生涯学習を考えるつどい フラメンコでつづる住蛇が池～琵琶の演奏とフラメンコを楽しむ～」と題してフラメンコ公演を開催。</p> <p>和太鼓演奏で開幕し、住蛇が池の物語を基に、琵琶による弾き語りののち、フラメンコ、根来の子守唄の独唱によりフラメンコや楽器などで表現し、地元岩出の故郷を大切に思う気持ちが伝わる舞台公演を開催することができた。</p> <p>参加者：440名</p> <p>【平成29年度】</p> <p>10月27日文化祭の前夜祭として生涯学習を考えるつどいコンサート、小川友子 クラシックコンサート～お話と演奏で楽しむ～を開催することができた。</p> <p>参加者：322名</p>		
評価	a	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>世代を超えたニーズに応えられる内容等(演芸・出演者)を検討し、前夜祭参加人数400人を目標に、県内出身者で知名度、実績のある出演者を選定し、催しを開催することで、年度により増減はあるものの、一定規模集客は出来ているが、集客するにあたってのPRの仕方が課題である。</p> <p>今後、交流の広がりが期待でき、文化・芸術を感じられる内容の検討に取り組む。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 公民館事業の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	公民館事業(ふれあい・成人・家庭教育)		
事業の目的	60歳以上対象のふれあい学級、20歳以上対象の成人講座、幼稚園・保育園(所)の保護者対象の家庭教育学級を開催し、相互の交流や積極的に地域社会に寄与するための学習活動を行う		
事業概要	ふれあい学級 年11回/5学級、成人講座 年10回、家庭教育学級 年10回		
目標 (評価指標)	①成人講座、家庭教育学級参加者各1,000名 ②ふれあい学級参加者 2,000名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】	
達成状況	<p>【平成30年度】</p> <p>成人講座 毎月1回あいあいセンターで実施(12月休講) 1,077名参加</p> <p>ふれあい学級 岩出390名、山崎408名、根来546名、上岩出461名、紀泉台295名 毎月市内5会場で実施(6月休講) 2,100名参加</p> <p>家庭教育学級 中央幼稚園195名、おひさま子ども園138名、根来保育所77名、おのみなと紀泉台幼稚園28名、上岩出保育所76名、岩出保育所43名、山崎保育所162名、しらゆり保育園23名、山崎北保育所67名、さくら保育園36名 市内10会場で実施 845名</p> <p>【平成29年度】</p> <p>成人講座 毎月1回あいあいセンターで実施(12月休講) 1,224名参加</p> <p>ふれあい学級 岩出426名、山崎404名、根来475名、上岩出550名、紀泉台276名 毎月市内5会場で実施(6月休講) 2,131名参加</p> <p>家庭教育学級 中央幼稚園185名、おひさま子ども園82名、根来保育所49名、おのみなと紀泉台幼稚園64名、上岩出保育所68名、岩出保育所48名、山崎保育所129名、しらゆり保育園16名、山崎北保育所80名、さくら保育園40名 市内10会場で実施 761名</p>		
評価	a	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	市民の学習ニーズに対応した講座メニューを提供していくが、講演会講師などの選定において、よりよい事業となるよう、また募集の仕方についても工夫するなど努めていく。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち																																																																																																										
	【基本施策】 生涯学習の充実		【重点施策】 公民館事業の充実																																																																																																										
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課																																																																																																									
事業名	公民館教室事業																																																																																																												
事業の目的	アンケート調査をもとに、市民のニーズにあった教室を開催し、学習機会の提供と、学ぶことの楽しさと市民のふれあいの場をつくる。高度情報化社会に対応するため、市民のパソコン操作の基礎能力の習得を目的とする。																																																																																																												
事業概要	市民一人ひとりが生涯学習の各過程において、適切に学習できる“場”と“機会”の拡大を図り、あらゆる世代に親しまれる公民館活動を展開する。 公民館文化教室・パソコン基礎教室																																																																																																												
目標 (評価指標)	申込者人数 —	400名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】																																																																																																										
達成状況	<p>・公民館文化教室:知識や技術を身につけるだけでなく、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。教室修了者の一部の方は教室生同士でサークルを結成し、学習を継続されている。 【平成30年度実施教室】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">募集定員</th> <th style="text-align: center;">応募数</th> <th style="text-align: center;">応募率</th> <th style="text-align: center;">延参加人数(開催回数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初歩の書道</td> <td style="text-align: center;">30名</td> <td style="text-align: center;">21名</td> <td style="text-align: center;">70%</td> <td style="text-align: center;">320名(22回)</td> </tr> <tr> <td>書道に親しむ</td> <td style="text-align: center;">30名</td> <td style="text-align: center;">23名</td> <td style="text-align: center;">77%</td> <td style="text-align: center;">352名(22回)</td> </tr> <tr> <td>書道(仮名・硬筆)</td> <td style="text-align: center;">25名</td> <td style="text-align: center;">21名</td> <td style="text-align: center;">84%</td> <td style="text-align: center;">100名(11回)</td> </tr> <tr> <td>英会話(初級)</td> <td style="text-align: center;">30名</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">67%</td> <td style="text-align: center;">233名(22回)</td> </tr> <tr> <td>初心者のための手話</td> <td style="text-align: center;">30名</td> <td style="text-align: center;">26名</td> <td style="text-align: center;">87%</td> <td style="text-align: center;">395名(22回)</td> </tr> <tr> <td>男の料理</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">17名</td> <td style="text-align: center;">85%</td> <td style="text-align: center;">138名(11回)</td> </tr> <tr> <td>健康料理</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">22名</td> <td style="text-align: center;">110%</td> <td style="text-align: center;">190名(11回)</td> </tr> <tr> <td>季節のお菓子と簡単パン</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">37名</td> <td style="text-align: center;">185%</td> <td style="text-align: center;">227名(11回)</td> </tr> <tr> <td>トールペイント(入門)</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">7名</td> <td style="text-align: center;">35%</td> <td style="text-align: center;">17名(11回)</td> </tr> <tr> <td>陶芸</td> <td style="text-align: center;">15名</td> <td style="text-align: center;">8名</td> <td style="text-align: center;">53%</td> <td style="text-align: center;">70名(11回)</td> </tr> <tr> <td>健康体操</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">34名</td> <td style="text-align: center;">170%</td> <td style="text-align: center;">453名(11回)</td> </tr> <tr> <td>のびのび体操</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">37名</td> <td style="text-align: center;">185%</td> <td style="text-align: center;">297名(22回)</td> </tr> <tr> <td>ガーデニング(入門)</td> <td style="text-align: center;">30名</td> <td style="text-align: center;">36名</td> <td style="text-align: center;">120%</td> <td style="text-align: center;">298名(11回)</td> </tr> <tr> <td>子どもクッキング</td> <td style="text-align: center;">20名</td> <td style="text-align: center;">7名</td> <td style="text-align: center;">35%</td> <td style="text-align: center;">67名(11回)</td> </tr> <tr> <td>少年少女コーラス</td> <td style="text-align: center;">定員なし</td> <td style="text-align: center;">10名</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">169名(33回)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: center;">330名</td> <td style="text-align: center;">326名</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3,326名 (平成29年度 計3,373名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・パソコン基礎教室:パソコンの基礎的な技術の習得と、共に学習する仲間として人と人の結びつきを深めることを目的としている。多くの方がパソコンの基礎的な技術を取得されるとともに、交流も深められた。 【平成30年度実施教室】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">募集定員</th> <th style="text-align: center;">応募数</th> <th style="text-align: center;">応募率</th> <th style="text-align: center;">延参加人数(開催回数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>午前の部</td> <td style="text-align: center;">18名</td> <td style="text-align: center;">11名</td> <td style="text-align: center;">61%</td> <td style="text-align: center;">236名(26回)</td> </tr> <tr> <td>午後の部</td> <td style="text-align: center;">18名</td> <td style="text-align: center;">8名</td> <td style="text-align: center;">44%</td> <td style="text-align: center;">182名(26回)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: center;">36名</td> <td style="text-align: center;">19名</td> <td></td> <td style="text-align: center;">計418名 (平成29年度 512名)</td> </tr> </tbody> </table>					募集定員	応募数	応募率	延参加人数(開催回数)	初歩の書道	30名	21名	70%	320名(22回)	書道に親しむ	30名	23名	77%	352名(22回)	書道(仮名・硬筆)	25名	21名	84%	100名(11回)	英会話(初級)	30名	20名	67%	233名(22回)	初心者のための手話	30名	26名	87%	395名(22回)	男の料理	20名	17名	85%	138名(11回)	健康料理	20名	22名	110%	190名(11回)	季節のお菓子と簡単パン	20名	37名	185%	227名(11回)	トールペイント(入門)	20名	7名	35%	17名(11回)	陶芸	15名	8名	53%	70名(11回)	健康体操	20名	34名	170%	453名(11回)	のびのび体操	20名	37名	185%	297名(22回)	ガーデニング(入門)	30名	36名	120%	298名(11回)	子どもクッキング	20名	7名	35%	67名(11回)	少年少女コーラス	定員なし	10名	—	169名(33回)	計	330名	326名		3,326名 (平成29年度 計3,373名)		募集定員	応募数	応募率	延参加人数(開催回数)	午前の部	18名	11名	61%	236名(26回)	午後の部	18名	8名	44%	182名(26回)	計	36名	19名		計418名 (平成29年度 512名)
	募集定員	応募数	応募率	延参加人数(開催回数)																																																																																																									
初歩の書道	30名	21名	70%	320名(22回)																																																																																																									
書道に親しむ	30名	23名	77%	352名(22回)																																																																																																									
書道(仮名・硬筆)	25名	21名	84%	100名(11回)																																																																																																									
英会話(初級)	30名	20名	67%	233名(22回)																																																																																																									
初心者のための手話	30名	26名	87%	395名(22回)																																																																																																									
男の料理	20名	17名	85%	138名(11回)																																																																																																									
健康料理	20名	22名	110%	190名(11回)																																																																																																									
季節のお菓子と簡単パン	20名	37名	185%	227名(11回)																																																																																																									
トールペイント(入門)	20名	7名	35%	17名(11回)																																																																																																									
陶芸	15名	8名	53%	70名(11回)																																																																																																									
健康体操	20名	34名	170%	453名(11回)																																																																																																									
のびのび体操	20名	37名	185%	297名(22回)																																																																																																									
ガーデニング(入門)	30名	36名	120%	298名(11回)																																																																																																									
子どもクッキング	20名	7名	35%	67名(11回)																																																																																																									
少年少女コーラス	定員なし	10名	—	169名(33回)																																																																																																									
計	330名	326名		3,326名 (平成29年度 計3,373名)																																																																																																									
	募集定員	応募数	応募率	延参加人数(開催回数)																																																																																																									
午前の部	18名	11名	61%	236名(26回)																																																																																																									
午後の部	18名	8名	44%	182名(26回)																																																																																																									
計	36名	19名		計418名 (平成29年度 512名)																																																																																																									
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																																																																																																											
事業課題等	アンケート調査に基づき、市民のニーズにあった教室の実施に努め、健康、のびのび体操等の人気教室は継続し、定員減少傾向にある教室の見直しや対象者の見直しを検討すべきである。																																																																																																												
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」																																																																																																								

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち																
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化		【重点施策】 公民館事業の充実・文化活動の推進																
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課															
事業名	公民館講座・公民館フェア事業																		
事業の目的	気軽に参加し、講座を通して想像力等を育て、友達作りや市民の交流の場をつくることを目的に、各種講座を開催する。公民館文化教室、公民館利用サークルによる成果発表の場の提供と、市民のふれあいの機会をつくることを目的とする。																		
事業概要	公民館講座:夏休み、冬休みの子ども向け講座の開催。冬の一般向け講座の開催。 公民館フェア 日時:平成31年3月2日(土)～3月3日(日) 場所:岩出市総合保健福祉センター 内容:(「岩出市民ふれあいまつり」と同時開催) ○公民館コンサート ○公民館ギャラリー ○公民館チャリティー																		
目標 (評価指標)	入場者人数等 —	公民館講座 260名 公民館フェア2,000名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】																
達成状況	<p>【公民館講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の子ども講座(サマークッキング)募集(5/25各小学校にチラシ配布) 申込締切6/22 募集結果(定員オーバーは抽選により決定) 7・8月に実施 目標(募集定員) 150名 応募人数 262名 受講人数 152名 ・冬の子ども講座(親子クッキング) 12月 各小学校にチラシ配布 1月に実施 目標(募集定員) 60名 応募人数 129名 受講人数 60名 ・親子ワールドキッチン 1月に実施 目標(募集定員) 15組(30名) 応募人数 19組(44名) 受講人数 19組(44名) ・公民館講座(一般)「日常薬膳」～「薬食同源」で健康を保とう～ 1月広報募集・ウェブ・行政情報 1月実施 目標(募集定員) 20名 応募人数 17名 受講人数 17名 <p style="text-align: center;">4講座合計 目標(募集定員) 260名 受講人数 273名</p> <p>【公民館フェア】 日時:平成31年3月2日(土)～3月3日(日) 場所:岩出市総合保健福祉センター</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">目標</td> <td style="text-align: center;">参加者</td> </tr> <tr> <td>公民館コンサート</td> <td style="text-align: center;">800名</td> <td style="text-align: center;">710名</td> </tr> <tr> <td>公民館ギャラリー</td> <td style="text-align: center;">1,000名</td> <td style="text-align: center;">834名</td> </tr> <tr> <td>公民館チャリティ</td> <td style="text-align: center;">200名</td> <td style="text-align: center;">200名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">2,000名</td> <td style="text-align: center;">1,744名</td> </tr> </table>					目標	参加者	公民館コンサート	800名	710名	公民館ギャラリー	1,000名	834名	公民館チャリティ	200名	200名	計	2,000名	1,744名
	目標	参加者																	
公民館コンサート	800名	710名																	
公民館ギャラリー	1,000名	834名																	
公民館チャリティ	200名	200名																	
計	2,000名	1,744名																	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																	
事業課題等	公民館ギャラリーの展示期間を2日間とし、会場監視など2日目も参加サークルで担当してもらえるよう協力体制をつくる。ギャラリー1日目実施の周知(来場者の確保)																		
今後の方向性	継続	「廃止」	「見直し」	「完了」	「継続」														

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯学習の充実	【重点施策】 公民館事業の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	地区公民館運営事業		
事業の目的	生涯学習を推進するための拠点として機能の整備の充実を図る。		
事業概要	地区公民館(8館)の運営・管理		
目標 (評価指標)	なし	理由	それぞれの施設に応じた緊急性の高い修繕を優先し、対応しているため
達成状況	<p>管理人雇用 11人 4月1日辞令交付 10月1日管理人辞令交付、管理人会、消防訓練</p> <p>・消防用設備改修工事(中央公民館、岩出地区公民館、山崎地区公民館、根来地区公民館、上岩出地区公民館、紀泉台地区公民館) 契約日 4/24 完成日 6/29</p> <p>・その他修繕 中央……屋外排水管(4/20)、空調設備内部清掃(6/16)、屋上防水(6/22)、 青少年センター空調(6/11)、武道場照明(7/20)、 青少年センター天井(8/31)、貯水槽(1/9) 岩出……倉庫錠前(4/20)、漏水(6/29)、ドアノブ(12/20) 山崎……トイレ水栓(7/30)、アンテナ(8/31) 上岩出…給湯配管設備(4/18)、浄化槽ブロー(4/2)、分電盤(6/6) 女子トイレダウンライト(10/31) 紀泉台…加圧給水ポンプ(7/12) 桜台……調理室エアコンリモコン(8/27)、図書室エアコン(8/31) 船山……アスベスト含有調査(8/6)、最終汚泥引抜(1/10) 岩出・上岩出…下水道設計委託(12/26) 船山地区公民館…新設(1/11～)</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	施設の安全と快適性の確保と、管理人の能力向上が図れるよう随時管理人会やミーティング等で指導していく。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツレクリエーションの振興	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ推進委員会運営事業		
事業の目的	市民一人ひとりが生きがいを持って人生を送ることのできる活力ある町づくりの実現に向け、スポーツを通じて健康づくりの生涯学習を推進するため、地域住民との連携の中で、スポーツの企画・立案・実施を行い、生涯スポーツの振興を図る。		
事業概要	地域に根ざしたスポーツやレクリエーションの振興事業の企画・立案・実施並びに普及活動を展開		
目標 (評価指標)	なし	理由	スポーツ・レクリエーション事業の企画・立案・実施や普及活動の展開が目的であるため
達成状況	<p>スポーツ推進委員会の定期開催(8回)。 ニュースポーツ教室の開催(ポッチャ、バスケットピンポン、キンボール) ニュースポーツ教室開催数及び参加者数 3回 92名 市民運動会・マラソン大会の運営に関し、事業実施の協力を得た。</p> <p>スポーツ推進委員(定員20名) 職務 ①スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を行うこと。 ②住民の求めに応じてスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導を行うこと。 ③住民のスポーツ活動を促進するための組織の育成を図ること。 ④学校、公民館等の教育機関その他行政機関の行うスポーツの行事又は事業に関し、協力すること。 ⑤スポーツ団体その他の団体の行うスポーツに関する行事又は事業に関し、求めに応じ協力すること。 ⑥住民に対し、スポーツについての理解を深めること。 ⑦その他住民のスポーツの推進のため指導及び助言を行うこと。</p> <p>事業実施の協力を得ている事項 市民運動会における演技・プログラムの企画運営、ジュニア駅伝における選手サポート、岩出マラソン大会の運営協力、スポーツ・レクリエーション活動の企画運営</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	ニュースポーツの普及においてはまだまだ市民への浸透が薄い、新たな種目の企画・運営を図り、市民への「体育・スポーツの振興」、「生涯スポーツの普及」、「スポーツで健康な体づくり」への意識を高め、市の将来像である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現に取り組んでいく。また、カロリング競技について他自治体の動向等を見極め推進を図る。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進		【重点施策】 スポーツレクリエーションの振興	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ少年団等助成事業			
事業の目的	スポーツ少年団の普及と育成及び活動の活発化を図り、青少年にスポーツを振興し、もって青少年の心身の健全な育成を図る。			
事業概要	市スポーツ少年団各団への助成			
目標 (評価指標)	団員者人数 —	1,000名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】	
達成状況	<p>少年団数については、本年度1団が加入し、18団となっている。 また、団員数については714名であり、団員数の増加が見て取れる。 平成28年度 17団 627名 2,244,000円(補助額) 平成29年度 17団 654名 2,244,000円(補助額) 平成30年度 18団 714名 2,244,000円(補助額)</p> <p>大会参加実績 別紙</p> <p>その他 各団が団員募集を行う際に、総合体育館掲示板に通年で募集チラシを貼付していただくなど、団員確保に向けた手立てとできた。</p>			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	バントワーリングの加入により団員数の増になったが、目標値には達していないため、未加入少年スポーツの取り組みや各団体へ団員の増についての方策を探るとともに、スポーツ離れにならないよう、小学校などに団員募集チラシを配置していただくなど、団員数の増加を図る。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

達成状況	<p>大会成績 (全国)</p> <p>第27回アジアホープス卓球大会日本代表選手選考会 全農杯平成30年度卓球選手権大会 第32回全国ホープス西日本ブロック卓球大会 JOCジュニアオリンピックカップ2018 平成30年度全日本卓球選手権大会 第16回全国ホープス選抜卓球大会 第31回全国小学生ハンドボール大会(男子) 第31回全国小学生ハンドボール大会(女子) 第28回全日本ドッジボール選手権全国大会 第28回全国小学生ドッジボール選手権全国大会 平成30年度第15回全国小学生学年別柔道大会 2018小林寺拳法全国大会inぐんま 平成30年度第19回全日本中学生バドミントン選手権大会</p> <p>(近畿)</p> <p>阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会 第25回西日本学童軟式野球大会 第42回近畿小学生バレーボール大会 第27回全国小学生バドミントン選手権大会 近畿ブロック予選会</p> <p>(県)</p> <p>第49回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会 バレーボール男子 第49回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会 バレーボール女子 平成30年度第38回全日本バレーボール小学生大会 和歌山県決勝大会 男子 平成30年度第38回全日本バレーボール小学生大会 和歌山県決勝大会 女子 平成30年度 第30回和歌山県小学生バレーボール 新人大会 第39回和歌山県小学生バレーボール選手権大会 第48回和歌山県学童選手権大会兼第12回ダイワマ ルエス杯学童軟式野球大会兼第42回ほっかほっか 亭カップ近畿少年軟式野球大会和歌山県大会 マクドナルド・カップ第34回学童大会(C級) マクドナルド・カップ第36回学童大会(B級) 第14回JA共済旗学童軟式野球大会</p>
------	--

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ・レクリエーションの振興	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	体育協会助成事業		
事業の目的	市民の健全な体育及びレクリエーションの奨励に努め、社会人及び青少年の運動競技の振興とその育成強化を補助する。		
事業概要	体育協会への補助		
目標 (評価指標)	会員者人数 —	2,000名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p>体育協会21団体に対して補助を行うことで、各協会の運営について支援することができた。 市民運動会をはじめとする各市体育行事の運営に関し、事業実施の協力を得ることができた。</p> <p>平成28年度 21協会(61団体) 1,654名 1,963,000円(補助額) 平成29年度 21協会(56団体) 1,444名 1,963,000円(補助額) 平成30年度 21協会(59団体) 1,531名 1,963,000円(補助額)</p> <p>事業実施の協力を得ている市行事 市民運動会(ニューススポーツコーナー)、市マラソン大会、 クリーン缶トリー運動イン岩出</p> <p>大会参加実績 (全国) 第73回国民体育大会グラウンドゴルフ競技会 第31回全国グラウンドゴルフ交歓山梨県大会 (近畿) 第24回近畿地区グラウンドゴルフ交歓大会 (県) 2018年福井しあわせ元気国体和歌山県予選ゲートボール大会 第6回和歌山県リレーション3(ゲートボール)大会 第35回和歌山県ゲートボール選手権大会</p>		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>スポーツ離れの傾向を打破するために、新たな団体の協会への加入促進を図っている。積極的に協会加入を促しているところもあれば、一部の協会は高齢化し、新規協会会員の確保に向けて積極性がないところもあることから、各協会の活動について、チラシ等で新規協会会員を募る場合、総合体育館の掲示板を利用してもらう。 また、市民運動会においても、引続き、ニューススポーツコーナーで競技の魅力を知ってもらい、新規協会会員を募る。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ・レクリエーションの振興	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	大会等選手派遣補助事業		
事業の目的	スポーツ活動の振興とスポーツ活動団体の育成を図るため、各種スポーツ大会の出場に要する経費の一部を補助する。団体・個人への旅費補助		
事業概要	全国・近畿・県大会への補助(体育協会、スポーツ少年団)		
目標 (評価指標)	なし	理由	全国大会等に出場する場合の補助であるため目標設定に適さないため
達成状況	<p>本年度は、全国大会14件、近畿大会5件、県大会13件、計32件の派遣補助を行い、スポーツの振興を図ることができた。</p> <p>(体育協会 2団体 全国2件、近畿1件、県3件) (スポーツ少年団 10団体 全国12件、近畿4件、県10件)</p> <p>平成28年度 11団体 1,781,300円(補助額) 平成29年度 5団体 987,410円(補助額) 平成30年度 12団体 1,659,740円(補助額)</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ・レクリエーションの振興	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ・レクリエーション事業		
事業の目的	多様化する市民のスポーツ・レクリエーションニーズを把握し、市民のスポーツへの関心や参加意欲を向上させ、交流を促進するため、スポーツ大会やスポーツ教室などを開催する。		
事業概要	市民スポーツ大会・教室の開催		
目標 (評価指標)	ニュースポーツ教室参加者数 —	100名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p>各種ニュースポーツ教室を実施するとともに、近畿大学スポーツフェスティバルと共催することで、ニュースポーツを広く周知するとともに、スポーツに親しんでいただくきっかけとできた。</p> <p>近畿大学スポーツフェスティバル(7月) 参加者数130名 【実施種目】 ポッチャ、カローリング、ターゲットバードゴルフ、キンボールバレー、ドッチビー、マルチターゲットゴルフ 体力測定 ニュースポーツ教室(計92名) 第1回(11月) 参加者数22名 実施種目:ポッチャ、バスケットピンポン、キンボールバレー 第2回(12月) 参加者数31名 実施種目:防災リレー、ドッチビー、バブルサッカー 第3回(1月) 参加者数39名 実施種目:ポッチャ、バスケットピンポン、キンボールバレー</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	馴染みがないニュースポーツであるため、市広報やウェブサイト掲載等、ニュースポーツの魅力を広く周知し、教室や講習会への積極的な参加を促す。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ事業の充実																	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課																
事業名	市マラソン大会事業																		
事業の目的	市民及び参加者に、健康・体力づくりをするための生涯スポーツの普及と振興を推進するとともに、マラソン大会を開催することにより、岩出市を広く内外にアピールする。																		
事業概要	一般15km・5km 小学生3km ファミリー2kmに分け早春の根来路を走る。																		
目標 (評価指標)	エントリー人数 —	3,000名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】																
達成状況	<p>昨今のランニングブームもあり、エントリー人数は増加傾向にあり、平成30年度は目標を達成できた。 また、根来歴史の丘周辺を市内外に広くアピールすることができた。</p> <p>平成28年度 エントリー者数3,234名 参加者数2,731名 平成29年度 エントリー者数2,974名 参加者数2,679名 平成30年度 エントリー者数3,008名 参加者数2,348名(雨天)</p> <p>エントリー者数推移</p> <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td> <td>1,346名</td> <td>1,256名</td> <td>1,303名</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>1,888名</td> <td>1,718名</td> <td>1,705名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,234名</td> <td>2,974名</td> <td>3,008名</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業実施の協力を得ている団体 体育協会、スポーツ少年団指導者協議会、スポーツ推進委員会、交通指導員会、商工会、観光協会、生活研究グループ協議会、紀の里農業協同組合、岩出まちづくり協議会、近畿大学生物理工学部、真義真言宗根来寺、和歌山バス那賀株式会社那賀営業所、「ねごろ歴史の丘」観光推進協議会、区長会、小中学校長会</p>				H28	H29	H30	市内	1,346名	1,256名	1,303名	市外	1,888名	1,718名	1,705名	計	3,234名	2,974名	3,008名
	H28	H29	H30																
市内	1,346名	1,256名	1,303名																
市外	1,888名	1,718名	1,705名																
計	3,234名	2,974名	3,008名																
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																	
事業課題等	<p>目標であるエントリー者数については達成できたところだが、実施内容について、関係各所から意見を聴取し、参加意欲を増進できるような内容とすることで、参加者の増に繋げていく必要がある。</p> <p>最重要課題である安心・安全の確保については、現在まで大きな事故は発生していないものの、あらゆるリスクを想定し、参加者の安全確保に向けた取り組みを引き続き行っていく。</p> <p>また、根来歴史の丘と本事業を上手くタイアップさせることで、市の観光振興についても一層貢献できるよう、努めていく必要がある。</p>																		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																			
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ事業の充実																			
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課																		
事業名	市民運動会事業																				
事業の目的	老若男女の市民が一同に会し、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、市民相互の親睦とスポーツを通しての健康・体力づくりを行う動機付けを図るとともに、市民の交流を深める。																				
事業概要	参加者が体育の日を一日楽しめるよう、運動会種目及びアトラクションを設定																				
目標 (評価指標)	参加人数	10,000人 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】																		
達成状況	<p>参加者については、前年度から増加し、8,958名の参加があった。</p> <p>参加者数推移</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">平成26年度</td> <td style="width: 20%;">6,914名</td> <td style="width: 50%;">各年度採用新種目</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>8,931名</td> <td>もしかしてけど、それって割って入れるの？じょうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>8,571名</td> <td>「バッカーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>8,606名</td> <td>とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありがとう、力を合わせて～防災を知ろう～</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>8,958名</td> <td>スカッと割ってスカッと玉入れスカッと岩出市、倒せボウリングマン</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク</td> </tr> </table> <p>実行委員会開催 8月、11月(反省会)</p> <p>参加者増に繋げるための方策として、一般参加者対象の種目について、毎年、見直しを行っている。</p>			平成26年度	6,914名	各年度採用新種目	平成27年度	8,931名	もしかしてけど、それって割って入れるの？じょうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな	平成28年度	8,571名	「バッカーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな	平成29年度	8,606名	とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありがとう、力を合わせて～防災を知ろう～	平成30年度	8,958名	スカッと割ってスカッと玉入れスカッと岩出市、倒せボウリングマン			玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク
平成26年度	6,914名	各年度採用新種目																			
平成27年度	8,931名	もしかしてけど、それって割って入れるの？じょうずに割らなきゃダメよ！きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな																			
平成28年度	8,571名	「バッカーン!!」からの玉入れ、紀の国いわで国体、きいちゃん・そうへいちゃんに負けるな																			
平成29年度	8,606名	とにかく明るい玉入れ、リオから東京へ 感動をありがとう、力を合わせて～防災を知ろう～																			
平成30年度	8,958名	スカッと割ってスカッと玉入れスカッと岩出市、倒せボウリングマン																			
		玉入れ半端ないって、2019ねんりんピック岩出はペタンク																			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																			
事業課題等	<p>実施内容について、マンネリ化の傾向が見られるので、関係各所から意見を聴取し、魅力ある運動会を実施する。また、スポーツ推進委員会による演技種目・アトラクション・ニュースポーツコーナー等、趣向を凝らした運動会となるよう会議を重ね、より良いものになるよう努める。</p> <p>また、実行委員会反省会で示された開会式の時間短縮等については、継続的に改善が求められている事柄であるのと同時に、運動会のメイン競技でもある地区対抗リレーの参加者を募るのに大変苦慮している。</p>																				
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																			

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち																															
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ環境の充実																															
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課																														
事業名	スポーツ施設運営事業																																
事業の目的	市民に安全かつ快適に施設を利用してもらい、気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しむとともに、健康づくりや交流を深めるための場を提供する。健康と体力の増進を図るとともに、催し物の充実を図る。																																
事業概要	市民に安全かつ快適に施設を利用してもらうため、日々施設内点検を心がけるとともに、サービス向上に努める。 アリーナを無料開放し、卓球・バドミントン等のスポーツに触れ合っていただくことで、体力づくりや余暇の楽しみとしていただく。																																
目標 (評価指標)	施設利用者人数	350,000名 345,000名	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】																														
達成状況	<p>フリー開放(アリーナで遊ぼう)については、2回実施。 ニュースポーツ教室を11月、12月、1月に開催して、ポッチャ、バスケットピンポン、キンボールの3競技を実施。 施設の整備等に関しては、職員の巡回や定期点検により、利用者に安全に施設を利用してもらっている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">施設利用者数</th> <th style="text-align: center;">(平成30年度)</th> <th style="text-align: center;">(平成29年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合体育館</td> <td style="text-align: right;">112,863人</td> <td style="text-align: right;">102,934人</td> </tr> <tr> <td>市立体育館</td> <td style="text-align: right;">48,374人</td> <td style="text-align: right;">46,222人</td> </tr> <tr> <td>スポーツ広場</td> <td style="text-align: right;">73,064人</td> <td style="text-align: right;">96,213人</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコート</td> <td style="text-align: right;">13,547人</td> <td style="text-align: right;">12,772人</td> </tr> <tr> <td>若もの広場ナイター</td> <td style="text-align: right;">15,065人</td> <td style="text-align: right;">12,180人</td> </tr> <tr> <td>根来テニスコートナイター</td> <td style="text-align: right;">1,221人</td> <td style="text-align: right;">1,918人</td> </tr> <tr> <td>大宮緑地総合運動公園</td> <td style="text-align: right;">74,772人</td> <td style="text-align: right;">68,362人</td> </tr> <tr> <td>市民プール</td> <td style="text-align: right;">14,829人</td> <td style="text-align: right;">13,142人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">353,735人</td> <td style="text-align: right;">353,743人</td> </tr> </tbody> </table>			施設利用者数	(平成30年度)	(平成29年度)	総合体育館	112,863人	102,934人	市立体育館	48,374人	46,222人	スポーツ広場	73,064人	96,213人	根来テニスコート	13,547人	12,772人	若もの広場ナイター	15,065人	12,180人	根来テニスコートナイター	1,221人	1,918人	大宮緑地総合運動公園	74,772人	68,362人	市民プール	14,829人	13,142人	計	353,735人	353,743人
施設利用者数	(平成30年度)	(平成29年度)																															
総合体育館	112,863人	102,934人																															
市立体育館	48,374人	46,222人																															
スポーツ広場	73,064人	96,213人																															
根来テニスコート	13,547人	12,772人																															
若もの広場ナイター	15,065人	12,180人																															
根来テニスコートナイター	1,221人	1,918人																															
大宮緑地総合運動公園	74,772人	68,362人																															
市民プール	14,829人	13,142人																															
計	353,735人	353,743人																															
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																															
事業課題等	体育館施設に不備があった場合には、業者からの報告書を精査し、修理等の必要があれば、緊急性を考慮し、突発修繕、補正対応、次年度対応を行う。施設の老朽化による修繕については優先順位により実施し、施設利用者が安全に利用できるよう対応する。																																
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																															

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ施設整備事業		
事業の目的	市民の方々への安全かつ快適な施設の利用をしてもらう		
事業概要	施設の整備・点検・改修工事等を実施		
目標 (評価指標)	なし	理由	修繕や工事の類を事業としているため
達成状況	<p>当初予定の工事については、予定通り実施。 突発的な修繕が必要とならないよう、日常的に点検を行っている。</p> <p>工事実績 別紙 修繕実績 別紙</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増えてきており、早期の対応が必要。 大規模なものについては、年次的な対応が必要。工事施工にあたっては、内容を工事看板等により周知し、施設利用者や市民に迷惑をかけないようにする。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

達成状況	工事实績	
	大宮緑地総合運動公園法面草刈工事	1,573,560円
	新池(根来)伐竹工事	1,782,000円
	武道場照明器具取替工事	1,291,464円
	計	4,647,024円
	修繕実績	
	若もの広場Aコートトイレ浄化槽臭気抜き修繕	17,972円
	根来テニスコートトイレタンク水漏れ修繕	18,792円
	トレーニングルーム機器故障突発修繕	55,000円
	総合体育館西側ポンプ室パッキン劣化修繕	26,892円
	トレーニングルーム機器修繕	368,172円
	ブーム除草用噴口修繕	10,800円
	若もの広場ナイター設備制御盤突発修繕	488,440円
	若もの広場サッカー場排水管修繕	21,600円
	総合体育館誘導等用電磁接触器修繕	19,182円
	総合体育館窓ガラス修繕	17,820円
	総合体育館事務室照明修繕	146,878円
	総合体育館駐車場照明修繕	148,369円
	受水槽外部補修修繕	384,912円
	大宮緑地公園仮設トイレ修繕	205,416円
	総合体育館自動ドア修繕	155,520円
	総合体育館トイレセンサー修繕	129,384円
	総合体育館2階トイレ修繕	12,096円
	総合体育館換気扇修繕	669,600円
	アリーナ系統冷温水機吸収器水室修繕	621,000円
	小ホール系統吸収式油タンク修繕	221,400円
	総合体育館トイレ手洗器修繕	13,932円
	根来テニスコート日よけテント修繕	432,000円
	計	4,185,177円

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	スポーツ教室事業		
事業の目的	スポーツ教室開催により、スポーツの楽しさを伝えるとともに、健康等体力の増進を図るとともに、コミュニティーの場を提供する。		
事業概要	健康体力の増進及びふれあいの場の提供		
目標 (評価指標)	親子体操教室 ヨガ教室 エアロビクス教室	100組 60名 60名	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】
達成状況	<p>ヨガ教室、エアロビクス教室とも、気軽かつ楽しく参加できる取り組みとして、市民の健康増進や交流の場として貢献できた。</p> <p>親子体操教室は、親と子がコミュニケーションを取りながら運動することができるとともに、3歳児をもつ親たちの交流の場となった。</p> <p>親子体操(定員なし) 水曜日コース:全20回開催 38組78名参加 木曜日コース:全20回開催 36組77名参加 ヨガ教室(定員60名) 全10回開催 57名参加 エアロビクス教室(定員80名) 全10回開催 59名参加</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>親子体操教室については、例年、3才児世帯宛てに案内文を直接送付し、参加を促してきたところであり、本年度については、422世帯への送付に対し75組(世帯)の参加が得られ、受講率は、17.8%であった。</p> <p>市広報紙・ウェブサイト、幼少期における親子のふれあいの大切さを啓発する記事掲載を行うなど、より効果的な参加者の募集方法について検討を要する。</p> <p>ヨガ教室・エアロビクス教室については、概ね好評で気軽さという点で適当であると考えられるが、多様化するニーズに応えられるよう、他の新たな種目の導入についても検討が必要である。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 生涯学習できるまち	
	【基本施策】 生涯スポーツの推進	【重点施策】 スポーツ環境の充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	市民プール建設事業		
事業の目的	防災機能も併せ持つ市民プールを建設することで、多様化する市民のスポーツニーズの一助とする。		
事業概要	堀口プール・東公園プールについて、築後40年が経過し、老朽化が進んでいることから両施設を統合し、災害時に飲料水等を供給できる浄水器付きの新市民プールの建設を行う。		
目標 (評価指標)	なし	理由	実績がないため
達成状況	<p>平成30年12月末に完成 トレーニングルームについては。平成31年2月から供用開始済み。 プールについては、令和元年7月から供用開始予定。</p> <p>工 期 平成30年6月25日から平成30年12月27日まで 総事業費 512,676,000円(本体工事) 888,948円(付帯工事) 513,564,948円(合計) 補助金額 68,306,000円</p> <p>プール貯水量:592,000ℓ 飲料水等供給可能人数:1,303人(岩出市地域防災計画) 必要水量 :21,500ℓ/日 供給可能日数:約30日</p>		
評 価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	プールの形状等を考慮した利用者の安全確保の方法について見直しが必要である。		
今後の方向性	完了	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化		【重点施策】 文化活動の推進	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	文化祭事業			
事業の目的	市民文化の一層の発展と充実を図るため、文化活動の成果を発表する機会を設け、文化活動の振興と普及を図るとともに参加を通じて薰り高い文化への理解を深め、心がふれあう活力あふれるまちづくりを推進します。			
事業概要	日時:平成30年11月3日(土)～11月4日(日) 場所:市民総合体育館ほか 内容:(テーマ「笑顔いっぱい 文化の体験 再発見」) ○作品展示 ○芸能発表 ○各種イベントコーナー			
目標 (評価指標)	入場者人数 —	19,900名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】	
達成状況	日時:平成30年11月3日(土)～11月4日(日) 場所:市民総合体育館ほか 入場者人数:18,232名 内容:(テーマ「笑顔いっぱい 文化の体験 再発見」) ○一般作品出展数 431点 ○そうへいちゃん作品 20点 ○芸能発表 (文化協会・幼稚園・保育園・保育所) ○各種イベントコーナー ・囲碁将棋大会 ・お茶席 ・生花体験 ・絵手紙体験 ・陶芸体験 ・発明クラブ ・黒アワビ茸ふるまい ・ふれあいの広場 平成29年度入場者人数:4,475名(台風接近により二日目中止) 平成28年度入場者人数:18,103名			
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	参加者人数と展示出品数を増やすために、一人1点を令和元年度から一種目1点に変更する予定である。また、高校生への展示出品の呼びかけや申し込み方法の改善と、イベントコーナーの見直しを行う予定である。			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化		【重点施策】 文化活動の推進	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課
事業名	文化協会助成事業			
事業の目的	文化振興・文化交流に資する団体への助成			
事業概要	岩出市文化協会への助成			
目標 (評価指標)	会員数 —	900名 —	長計後期【平成32年度】 地方創生【平成31年度】	
達成状況	<p>事業計画に沿った事業の推進を図り、会員相互の交流と各クラブの活動助成を実施することにより、市の文化活動の発展に寄与することができた。</p> <p>(文化協会事業実施状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会の開催(平成30年4月19日) ・理事会(年2回)、常任理事会(年4回)の開催 ・民俗資料館等で作品展示 俳画クラブ、文協俳句会、墨友会、岩出おし花クラブ、華道クラブ、洋画サークル i 茶道クラブ、絵手紙愛好会 ・会員研修の実施 ・補助金の交付 ・文化祭の後援 ・会報の発行 <p>平成30年度 会員数 873名 クラブ数40クラブ 平成29年度 会員数 916名 クラブ数43クラブ 平成28年度 会員数 968名 クラブ数42クラブ</p>			
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下		
事業課題等	<p>会員の高齢化と会員数の減少が深刻であり、若い世代を取り込むなどの方策を検討しており、具体的な事として各団体による体験教室の開催を考えている。</p>			
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」		

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 歴史的・文化資源の活用	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	国史跡根来寺境内周辺保全管理事業		
事業の目的	平成25年度に実施した保存管理計画事業を引き継ぎ、事業効果を総合的・多面的に評価しながら史跡根来寺境内周辺の保全・管理を図る。		
事業概要	史跡根来寺境内とその周辺について、検討を要する事案が生じた時に、必要に応じて委員会を開催し、委員の指導助言を参考に適正な保全を図る。		
目標 (評価指標)	なし	理由	具体的な史跡等の整備目的の事業でないため
達成状況	<p>国史跡根来寺境内とその周辺において、検討を要する事案について各委員と個別に協議や意見交換等を行い、必要に応じて委員会を開催し、史跡根来寺境内周辺保全管理について検討することができた。</p> <p>○平成30年度に開催した保全管理委員会議の主な議事について</p> <p>・国史跡根来寺境内周辺保全管理について</p> <p>該当する事業計画について、岩出市並びに根来寺からだされた計画について保全管理委員と個別に意見交換し、その内容について検討を行った。</p> <p>また、必要に応じて現地視察を兼ねて委員会を開催し、史跡根来寺境内の周辺保全管理についての検討を行った。</p> <p>委員の指導・助言を参考に、旧和歌山県会議事堂の整備、根来寺境内や根来寺多宝塔(大塔)の災害復旧への対応など適切な保全と今後の整備や活用について検討することができた。</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	<p>史跡の適切な保存と活用について、史跡根来寺境内とその周辺の将来を展望した整備の検討が必要。引き続き、委員会の助言を受けながら関係機関との密なる連携と情報の共有を図り対応していく。</p> <p>また、根来寺境内の私有地の取り扱いについては、無秩序な開発の防止や良好な景観の保全を促す必要があり、そのルール作りを検討していかなければならない。</p>		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり		【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち																					
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興		【重点施策】 歴史的・文化資源の活用・埋蔵文化財等の保護・活用																					
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		担当課	生涯学習課																				
事業名	文化遺産保存活用事業																							
事業の目的	岩出市内に所在する文化遺産の保存と活用を図る。																							
事業概要	指定文化財等の保存及び活用に要する経費の一部を補助する。文化遺産の保存・活用のための必要な措置を講じる。埋蔵文化財等の公開・活用を行う。																							
目標 (評価指標)	なし	理由	管内に所在する文化遺産の保存と活用を図ることを目的とする事業であり、目標値の設定に適しないため。																					
達成状況	<p>【指定文化財管理補助】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">上岩出神社(県指定)</td> <td style="width: 20%;">29,000円</td> <td style="width: 20%;">自動火災報知設備点検、消火器設備点検</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,338,000円</td> <td>本殿屋根修理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増田家(国指定)</td> <td>73,000円</td> <td>防災施設保守点検、民家の環境整備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>しだれ桜(市指定)</td> <td>150,000円</td> <td>しだれ桜の樹勢維持管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下中島大イチョウ(県指定)</td> <td>21,000円</td> <td>台風による被災箇所修復</td> <td></td> </tr> </table> <p>【未指定文化財調査保存活用】 地域資源(地域にある自然、文化、歴史)や未指定文化財の調査を継続し、必要なデータを収集・整理し、保護資料の作成につとめた</p> <p>【埋蔵文化財活用】 ねごろ歴史資料館への展示資料提供を行う。 根来寺遺跡出土遺物の展示 ・考古資料の展示替え(借用資料の返却・資料の借用) ・根来寺遺跡出土遺物の展示(コーナー展示) 「名勝根来寺庭園～名勝指定から60年～」 ・公開活用のために必要な台帳の作成、更新及び報告書が刊行された埋蔵文化財の分類、再分類を行う。</p>				上岩出神社(県指定)	29,000円	自動火災報知設備点検、消火器設備点検			2,338,000円	本殿屋根修理		増田家(国指定)	73,000円	防災施設保守点検、民家の環境整備		しだれ桜(市指定)	150,000円	しだれ桜の樹勢維持管理		下中島大イチョウ(県指定)	21,000円	台風による被災箇所修復	
上岩出神社(県指定)	29,000円	自動火災報知設備点検、消火器設備点検																						
	2,338,000円	本殿屋根修理																						
増田家(国指定)	73,000円	防災施設保守点検、民家の環境整備																						
しだれ桜(市指定)	150,000円	しだれ桜の樹勢維持管理																						
下中島大イチョウ(県指定)	21,000円	台風による被災箇所修復																						
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下																						
事業課題等	<p>文化遺産の状況の確認を定期的に行うとともに、文化財所有者並びに管理者との連携を図り、適切な対応と、文化遺産の普及・啓発に努める。</p> <p>個人所有者の高齢化で指定文化財の維持管理が困難となってきたため、保存、活用に係る支援が必要となってくる。また、埋蔵文化財活用事業では、史跡根来寺境内及び根来寺遺跡から出土した考古資料等を、ねごろ歴史資料館で公開していくためのテーマの企画を行う。</p>																							
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」																						

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 伝承文化の継承	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	根来の子守唄保存事業		
事業の目的	古くから唄い継がれてきた「子守唄」の貴重な文化遺産を末永く後世に引き継ぎ、地域文化の発展に寄与することを目的とする。		
事業概要	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努める。		
目標 (評価指標)	なし	理由	市民や各種団体との協働による様々な事業を通して、文化資源の普及・啓発に努めている事業であり、目標値の設定に適さないため。
達成状況	<p>ふるさとに伝わる文化遺産(民話・伝承・子守唄など)を題材に、歴史講談を中心に、伝承などの語りや音楽をとおしてふるさとの魅力を伝えるため、市民や各種団体との協働により開催した。</p> <p>タイトル「～上方講談と音楽で織りなす～ ふるさと感動物語」 入場者人数:256名</p> <p>【内容】 講談:旭堂南左衛門、講談・歌:旭堂さくら(川本三栄子)、語り:もみじ、歌:雪月花、唄:根来の子守唄保存会、司会・語り:朗読グループ岩出やよい会(原記公子・山本美智子)</p> <p>【その他】 アンケート実施(158名回答) 昨年度の実践を活かし、地域で活動されている方々との協働で事業を行うことができた。また、本事業をとおして地域の偉人をテーマにした新作の歴史講談を作ることができた。</p> <p>(根来の子守唄保存会活動実績) 会員数24名 ・毎月1回の練習 ・各小学校の指定日での指導(放課後子ども教室) ・市の行事、各種イベントの出演要請による参加 ・伝承者育成のための事業 平成30年度 年間35回実施 平成29年度 年間30回実施</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	これまでの実践を活かしながら伝統文化の保存・継承に努めていくため、新しい視点に立った活動内容の検討が必要。また、根来の子守唄を継承していく情熱を持った人材の育成が必要であるが、高齢化に伴い、指導者の減少と受け継ぐ側の人材の確保が課題である。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 人権が尊重されるまち	
	【基本施策】 人権尊重の推進	【重点施策】 人権尊重の意識醸成	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	生涯学習課
事業名	人権啓発事業		
事業の目的	人権尊重思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広め、また未来を担う子どもたちが「心豊かで思いやりのある子ども」に育つことを願い、人権意識を高める。		
事業概要	人権講演会、保護者学級、小・中学生人権作文、人権ポスター		
目標 (評価指標)	なし	理由	人権に関連したテーマで講演会を市長公室・スポーツ健康係・図書館で持ち回り実施している事業であり、目標設定数値化が困難なため
達成状況	<p>人権講演会 人権問題に対する正しい認識を広めるため、講師に小林 祐梨子氏を迎えスポ少指導者研修会と共催し人権講演会を開催(法務省人権啓発講演会) 参加者 67名</p> <p>保護者 1年を通じ、年3回市内各小学校で保護者学級を開設する。</p> <p>小中学校 人権をテーマにしたポスターなどの作製や小・中学生の人権作文集を作成し、市民の人権意識の向上を図る。</p> <p>平成30年度 小・中学生人権作文、人権ポスター 各小・中学校「作文集掲載作文」 24点(各校3点) 人権ポスターコンテスト応募作品 212点(各小学校30点、二中2点) 人権作文集5000冊発行</p> <p>平成29年度 小・中学生人権作文、人権ポスター 各小・中学校「作文集掲載作文」 24点(各校3点) 人権ポスターコンテスト応募作品 216点(各小学校30点、二中2点) 人権作文集5000冊発行</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	市民の人権意識の向上を図るため、社会情勢・実情を踏まえた案件を取り入れるなど市民ニーズに即した講演会出演者の選考、開催方法の検討を要する。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	生涯学習できるまち	
	生涯学習の充実	図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館利用促進事業(イベント事業)		
事業の目的	図書紹介や行事案内、サービス内容など様々な情報を発信したり、イベント事業、講演会を開催することにより、市民の図書館に対する理解や関心を深め、図書館利用の促進を図る。		
事業概要	映画会・各種体験教室の開催。図書館主催事業として、利用促進講座を開催。		
目標(評価指標)	図書館入館者数 平成30年度図書館評価目標値 204,700人	図書貸出冊数 429,100冊	入館者数 貸出冊数 長計後期【平成32年度】206,000人 384,000冊 地方創生【平成31年度】 - 380,000冊
	<p>【映画会】 25回 参加者976名</p> <p>ふらっとシアター 4回 大人216名</p> <p>図書館DVD上映会 9回 子ども113名 大人145名 計258名</p> <p>アニメ上映会(ボランティア映画会グループ主催) 4回</p> <p>子ども118名 大人102名 計220名</p> <p>夏休み子ども映画会 6回 子ども174名 大人 65名 計239名</p> <p>平和映画会 2回 子ども 4名 大人 39名 計 43名</p> <p>【体験教室】 13回 参加者552名</p> <p>おりがみ教室 1回 子ども35名 大人32名 計 67名</p> <p>夏休み工作教室 3回 子ども96名 大人78名 計174名</p> <p>防災イベント 4回 子ども34名 大人32名</p> <p>子ども・大人不明57名 計123名</p> <p>図書館講座 2回 子ども54名 大人49名 計103名</p> <p>英字新聞でつくるまとあてロケット 2回 子ども14名 大人13名 計27名</p> <p>毛糸でシュシュづくり 1回 子ども32名 大人26名 計58名</p> <p>【講演会】 2回 参加者83名</p> <p>図書館講座 2回 子ども39名 大人44名 計83名</p> <p>【その他イベント】 16回 参加者341名</p> <p>野菜づくり講習会 1回 大人36名</p> <p>大人のための絵本の読み語り 2回 子ども4名 大人79名 計83名</p> <p>雑誌リサイクルフェア 1回 176名</p> <p>展示+図書展示 4回</p> <p>図書展示 4回 展示 3回</p> <p>その他 1回 46名</p>		

【図書館システム】

平成30年3月からの新図書館システムの稼働に伴い、岩出図書館ウェブサイトやWebOPACのリニューアルにより、パスワード登録がウェブからできるようになったり、好きな作家やテーマなどを登録すれば該当する資料が入荷されるとメールで新着情報が配信されたりするなど、利用者の利便性が向上した。また、デジタルサイネージの導入により、資料情報やねごろ歴史の丘・民俗資料館等関連情報を発信できるようになり、図書館周辺施設の利用促進も行った。

【報道機関等への情報提供】

新聞社、テレビ局、ラジオ局、タウン誌などにイベントの情報提供を行った。
72件(前年度41件)

入館者数・貸出冊数

全館・室の入館者数は前年度実績を上回るも、平成30年度目標値には達しなかった。貸出冊数は前年度実績、長計、地方創生の目標値を上回っているが、平成30年度目標値は達成できなかった。

達成状況

	入館者数(人)		貸出冊数(冊)	
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
岩出図書館	165,994	164,871	389,447	378,979
駅前ライブラリー	10,879	11,088	14,283	14,231
総合保健福祉センター図書室	18,870	18,586	20,819	21,159
中央公民館図書室	1,468	1,037	587	529
上岩出地区公民館図書室	1,033	1,465	1,055	1,330
計	198,244	197,047	426,191	416,228

目標達成率 96.8% 目標達成率 99.3%

評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下
事業課題等	<p>図書館DVD上映会は前年度実績・平成30年度目標値とも上回っていないので、より多く参加してもらえよう、時節に合っていたり、流行っている作品を選定し、開催日時もよく考える。</p> <p>上岩出地区公民館図書室の利用が年々減少している。引き続き蔵書構成の見直しを図る。</p>	
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	生涯学習できるまち	
	生涯学習の充実	図書館事業の充実(図書館運営事業)	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	図書館ボランティア活動支援事業		
事業の目的	図書館ボランティアの協力を得て各種の講座や催しを行っており、ボランティア活動の活性化を図るため様々な支援を行う。		
事業概要	ボランティアの募集・登録、養成講座の実施 高校生ボランティアの募集・登録及び活動支援(書架整理・映画会・おはなし会・美化活動・図書の補修等)		
目標 (評価指標)	ボランティア登録人数	長計後期【平成32年度】80名 地方創生【平成31年度】 -	
達成状況	<p>【図書館ボランティア登録者数】 3月末現在 80名 目標達成率100%</p> <p>【養成講座】 3回 参加者54名 4/16 図書館ボランティア養成講座「わらべうた講座」(第2回) 参加者 23名 2/27 図書館ボランティア養成講座「ストーリーテリング講座」(第1回) 参加者 15名 3/13 図書館ボランティア養成講座「ストーリーテリング講座」(第2回) 参加者 16名</p> <p>【図書館ボランティアの活動内容】 おはなしドロップス ・おはなし会 24回 ・子育て支援センターおはなし会 12回 ・訪問おはなし会 3回 ・壁面飾りの作成 ・学童保育への読み聞かせ(各ホープ 毎月) ・2018年度 第51回 全国優良読書グループ表彰 ・くるくる絵本づくり教室</p> <p>おはなしのとびら ・おはなし会 23回 ・訪問おはなし会 3回 ・大人のための絵本の読み語り(朗読グループ「岩出やよい会」)2回 ・対面朗読(朗読グループ「岩出やよい会」) 9回</p> <p>英語でおはなし会 ・おはなし会 3回</p> <p>おはなしのじかん ・おはなし会 4回</p> <p>映画会グループ ・映画会 4回</p> <p>展示グループ ・壁面飾りの製作 ・図書館まつりおはなし室開放(壁面飾り展示・おりがみ教室)</p>		

	<p>創作グループ ・布絵本の製作 ・図書館まつりおはなし室開放(布絵本展示)補修グループ ・補修、本の装備等 毎週1回</p> <p>PRグループ ・ボランティア主催映画会のチラシ作成 4回</p> <p>インフォメーショングループ ・わくわく親子図書館ツアー ・岩出小学校3年生図書館見学 2回</p> <p>【功績・その他】 4/17 図書館ボランティア交流会 参加者 25名 2018年度 第51回 全国優良読書グループ表彰 おはなしドロップス</p> <p>【高校生ボランティア】 7/21～8/20 高校生ボランティア受入 那賀高校10名 粉河高校6名 計16名 12/26・28・1/4 高校生ボランティア受入 那賀高校1名</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	図書館ボランティアが高齢化しており、既存のグループへの新規加入はもちろんのこと、新ジャンルでの新規加入を図る。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	生涯学習できるまち																															
	生涯学習の充実	図書館事業の充実(図書館運営事業)																															
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	岩出図書館																														
事業名	図書館図書購入事業																																
事業の目的	地域密着型図書館として、愛され親しまれ、幼児から高齢者の利用が多い図書資料の収集から、図書館に行けばなんでも調査研究ができるように、各分野に亘って広く購入することで、図書資料の充実を図る。																																
事業概要	図書館法第3条並びに岩出図書館基本計画に基づく、図書購入。 目標(岩出図書館蔵書数30万冊 開架10万冊・閉架20万冊)																																
目標 (評価指標)	岩出図書館蔵書冊数 30万冊目標 平成30年度図書館評価目標値 全館・室蔵書冊数 313,700冊 郷土資料冊数4,500冊 CD点数2,070点 DVD2,695点																																
達成状況	30年度図書購入・視聴覚資料																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>発注予定冊数(冊)</th> <th>発注冊数(実績)(冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">図書</td> <td>一般図書</td> <td>7,320</td> <td>7,345</td> </tr> <tr> <td>児童図書</td> <td>3,700</td> <td>3,750</td> </tr> <tr> <td>参考図書</td> <td>180</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,200</td> <td>11,375</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">視聴覚資料</td> <td>CD</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>DVD</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td></td> <td>11,400</td> <td>11,575</td> </tr> </tbody> </table>					発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)	図書	一般図書	7,320	7,345	児童図書	3,700	3,750	参考図書	180	280	計	11,200	11,375	視聴覚資料	CD	100	100	DVD	100	100	計	200	200	総計		11,400
		発注予定冊数(冊)	発注冊数(実績)(冊)																														
図書	一般図書	7,320	7,345																														
	児童図書	3,700	3,750																														
	参考図書	180	280																														
	計	11,200	11,375																														
視聴覚資料	CD	100	100																														
	DVD	100	100																														
	計	200	200																														
総計		11,400	11,575																														
<p>30年度末蔵書冊数</p> <table> <tr> <td>一般書</td> <td>209,138冊</td> <td>郷土資料</td> <td>4,316冊</td> </tr> <tr> <td>児童書</td> <td>84,209冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>参考図書</td> <td>6,067冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>視聴覚資料</td> <td>5,233点(CD2,075点・DVD2,696点・他462点)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>9,721冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>複製画</td> <td>52冊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>314,420冊</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				一般書	209,138冊	郷土資料	4,316冊	児童書	84,209冊			参考図書	6,067冊			視聴覚資料	5,233点(CD2,075点・DVD2,696点・他462点)			雑誌	9,721冊			複製画	52冊			計	314,420冊				
一般書	209,138冊	郷土資料	4,316冊																														
児童書	84,209冊																																
参考図書	6,067冊																																
視聴覚資料	5,233点(CD2,075点・DVD2,696点・他462点)																																
雑誌	9,721冊																																
複製画	52冊																																
計	314,420冊																																

達成状況	館・室別蔵書冊数 岩出図書館 276,810冊 駅前ライブラリー 20,990冊 総合保健福祉センター 10,815冊 中央公民館 3,221冊 上岩出地区公民館 2,584冊 計 314,420冊	
	目標達成率 蔵書冊数100.2% 郷土資料 95.5% CD 100.2% DVD 100.0% 蔵書冊数、CD・DVD点数ともに平成30年度の目標値を上回っている。 郷土資料だけ上回ることができなかった。	
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下
事業課題等	何件か郷土資料の寄贈があったものの、まだ少ない。引き続き郷土研究をしている方に直接声掛けをし、情報を提供してもらおう。また、広報等で寄贈の呼びかけをする。	
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	生涯学習できるまち	
	生涯学習の充実	図書館事業の充実(子どもの読書活動の推進)	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	岩出図書館
事業名	子ども読書活動推進事業(青少年読書推進事業)		
事業の目的	青少年健全育成の観点から、児童、青少年に図書館を活用し本の魅力を知ってもらうため、読書活動を推進する。		
事業概要	日本版や外国版絵本の収集やおはなし会を開催。 ヤングアダルトコーナーを設置し資料の充実を図る。 子ども読書活動推進計画を策定し、子ども読書活動の推進事業として、子どもの読書活動を応援するとともに、読書活動への関心と理解を深めるよう取り組む。		
目標 (評価指標)	児童書蔵書冊数 平成30年度図書館評価目標値 80,800冊	長計後期【平成32年度】91,000冊 地方創生【平成31年度】87,480冊	
達成状況	<p>【イベント】 14回 参加者963名</p> <p>テラスであそぼう 2回 子ども52名 大人41名 計93名</p> <p>本とあそぼう全国訪問おはなし隊 子ども25名 大人18名 計43名</p> <p>わくわく親子図書館ツアー 子ども14名 大人11名 計25名</p> <p>みんなで書いてみよう!～ちよっとのテクニックでぜんぜんちがう読書感想文～ 子ども41名 保護者40名 計81名</p> <p>紙芝居を楽しもう! 子ども24名 大人23名 計47名</p> <p>くるくる絵本づくり教室 子ども27名 大人5名 保護者等19名 計51名</p> <p>中学生ビブリオバトル 岩出市大会 パトラー14名 オーディエンス66名 計80名</p> <p>高校生ビブリオバトル 岩出市大会 パトラー 3名 オーディエンス32名 計35名</p> <p>むかしむかしのおはなし 2回 子ども54名 大人42名 計96名</p> <p>おはなし室開放 (壁面飾り・布絵本の展示・おりがみ教室) 60名</p> <p>図書貸出用福ブックロ(福袋)コーナー 岩出 142セット 駅前 31セット あいあい 33セット 計206セット貸出</p> <p>Book Bingo! 146名</p> <p>【図書館見学】 12回 参加者710名</p> <p>保育所 1回 園児37名 引率5名 小学校 10回 児童418名 引率23名 中学校 1回 生徒210名 引率17名</p> <p>【職場体験】 中学校 3校 9名</p> <p>【訪問おはなし会】 保育所(園) 6園 子ども494名 保護者587名 計1,081名</p> <p>【展示】 3回</p> <p>日本絵本賞受賞作品展 国語の教科書にのっている本の特別展示 図書館を使った調べる学習コンクール・岩出市地域コンクール受賞作品展 27作品</p>		

達成状況

【おはなし会】 78回 参加者1,727名
 岩出図書館 62回 子ども864名 大人463名 計1,327名
 総合保健福祉センター図書室 4回 子ども 24名 大人 16名 計 40名
 子育て支援センターおはなし会 12回 子ども182名 大人178名 計 360名

【家族ふれあい読書推進事業】 市内小学校の新小1に「うちどくノート」を、
 新小4に「ブックリスト」を配付、新中1に「ブックリスト」を配付。
 うちどくクイズの実施 参加者43名
 「うちどくの記録」展示 市内小学校就学時健診でのうちどくPR
 6校 保護者494名

【親子読書支援事業】 毎月 1歳8ヵ月健診対象者への通知を送付
 5/14から親子読書支援事業の絵本引き換え開始
 4月～3月の健診対象者492名中 受取済み163名

【岩出図書館司書派遣事業】 年間37日
 各小中学校に司書派遣 学校司書の業務内容を書いたプリントを市内小中学校、
 全教員に配付
 学校とヒアリング 2回(合同・個別) 学校司書勉強会・研修会 3回

【その他】 随時 市内小中学校・那賀高校に図書館イベント及び新刊本の案内を配付
 市内小中学校に「国語の教科書にのっている本のブックガイド」配布

児童書蔵書冊数・
 児童(0～18歳)への貸出冊数

	児童書蔵書冊数(冊)	児童への貸出冊数(冊)	(参考)全貸出冊数
岩出図書館	67,912	96,665	389,447
駅前ライブラリー	8,158	4,573	14,283
総合保健福祉センター図書室	5,715	12,080	20,819
中央公民館図書室	1,292	57	587
上岩出地区公民館図書室	1,132	73	1,055
計	84,209	113,448	426,191
	(平成30年度末)	平成30年度	平成30年度
	目標達成率104.2%		

評価

a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下

事業課題等

「うちどくクイズ」の開始時には参加者が多いが、徐々に減っていく傾向にあるので、年度の途中でも再度PRを行う。
 親子読書支援事業で対象者の3分の1しか来館していないので、案内状の文言等を見直すなど、一目で絵本のプレゼントがあるとわかるものに変更するとともに、今後も図書館イベントではもちろんのこと、子育て支援センターや子ども・健康課と連携しながら、PRを図る。

今後の方向性

継続 「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」

教育委員会の点検・評価シート(平成 30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 文化・芸術活動の活性化	【重点施策】 民俗資料館の整備・充実	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	民俗資料館
事業名	民俗資料館展覧事業		
事業の目的	郷土の歴史に関する内容での展覧事業を行うことにより、市民や次代を担う小・中学生に郷土の歴史の情報や学習の場を提供することを目的とする。		
事業概要	地域に即した内容で、興味を持っていただけるような展示を行う。所藏品展・収集資料品展(根来漆器)・企画展・根来塗受講生作品展・岩出市文化協会作品展・特別展を開催する。		
目標 (評価指標)	秋季企画展参加人数	長計後期【平成32年度】	7,600人 地方創生【平成31年度】 7,450人
達成状況	<p>収集資料品展「集まった根来漆器」会期：平成30年4月1日～平成31年3月31日 目標人数：41,000人 入館者数：40,087人(29年度実績 40,034人)</p> <p>寄贈品展「民俗資料館への贈り物」会期：平成30年4月1日～5月7日 目標人数：7,000人 入館者数：6,370人</p> <p>根来寺所蔵宝物展「根来寺と葛城修験」会期：平成30年8月22日～9月24日 目標人数：4,500人 入館者数：2,654人</p> <p>秋季企画展「覚鑿上人の法灯の伝承者たち-根来寺のあゆみ-」 会期：平成30年11月1日～11月26日 目標人数：7,300人 入館者数：7,457人</p> <p>民俗資料館所藏品展「くらしの中の木の道具」会期：平成31年1月16日～2月25日 目標人数：3,300人 入館者数：3,228人</p> <p>根来塗講座受講生作品展 会期：平成31年3月16日～4月8日 目標人数：6,000人 入館者数：9,334人</p> <p>岩出市文化協会作品展 7クラブ 目標人数：7,000人 入館者数：5,999人</p> <p>茶道クラブ 会期：平成30年5月3日～5月5日 入館者数：1,005人</p> <p>俳画クラブ 会期：平成30年6月3日～6月15日 入館者数：846人</p> <p>文協俳句会 会期：平成30年6月17日～6月29日 入館者数：1,032人</p> <p>墨友会 会期：平成30年10月6日～10月14日 入館者数：908人</p> <p>岩出おし花クラブ 会期：平成30年12月9日～12月14日 入館者数：908人</p> <p>華道クラブ 会期：平成31年3月2日～3月3日 入館者数：479人</p> <p>洋画サークルi 会期：平成31年3月6日～3月10日 入館者数：821人</p> <p>広報活動の取組み 市公共施設や近隣市の資料館等へのポスター・チラシの掲示等の依頼、市広報・ウェブサイト・岩出図書館のデジタルサイネージへの掲載、報道機関への情報提供を行った。</p>		
評価	b	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	目標人数を上回った展示もあったが、目標人数を下回った根来寺所蔵宝物展の開催時期を変更することや秋季企画展等の会期の延長を検討するとともに、現在行っているものに加えて新たに市外の図書館等の社会教育施設や高齢者福祉施設にポスターを掲示し、PRの充実に努める。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	

教育委員会の点検・評価シート(平成30年度事業)

岩出市長期総合計画に位置づけられている項目	第3章 笑顔あふれるまちづくり	【目標施策】 歴史を守り文化と国際化を育むまち	
	【基本施策】 歴史・伝統文化の振興	【重点施策】 歴史的文化資源の活用	
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	担当課	民俗資料館
事業名	民俗資料館歴史学習・講座事業		
事業の目的	講演会や歴史講座とあわせて、職員等による歴史学習会を実施し、市民に様々な角度から郷土の歴史や成り立ちについて学ぶふれあう機会を提供する。		
事業概要	地域に即した内容で、各世代が興味を持って学ぶことができるようなテーマや講師を選定し、多くの市民の方に参加いただけるような講演会・講座・学習会を開催する。		
目標 (評価指標)	歴史講座2回の合計参加人数	長計後期【平成32年度】	地方創生【平成31年度】 130人
達成状況	<p>歴史講座(2回) 目標人数:130人 参加人数:158人</p> <p>第1回 平成30年6月24日 テーマ「中世の真言宗と根来寺」 目標人数:70人 参加人数:78人</p> <p>第2回 平成31年2月 3日 テーマ「陸奥宗光外務大臣、明治の世、和歌山・日本・世界を想う-陸奥宗光と那賀地方を中心として-」 目標人数:60人 参加人数:80人</p> <p>夏休み子ども歴史学習会(3回) 目標人数:120人 参加人数:131人</p> <p>第1回 平成30年7月22日 テーマ「勾玉づくり」 参加人数:48人</p> <p>第2回 平成30年7月29日 テーマ「勾玉づくり」 参加人数:38人</p> <p>第3回 平成30年8月 4日 テーマ「埴輪づくり」 参加人数:45人</p> <p>冬の子ども歴史学習会 平成31年1月27日 テーマ「昔の暮らしの体験」 目標人数:48人 参加人数:22人</p> <p>秋季企画展講演会 平成30年11月18日 テーマ「泉南・紀北地域における近世の幕開け」 目標人数:60人 参加人数:50人</p> <p>広報活動の取組み 市公共施設や近隣市の資料館等へのポスター・チラシの掲示等の依頼、市広報・ウェブサイトへの掲載、報道機関への情報提供を行いました。</p>		
評価	c	a 期待以上 b 期待どおり c やや下回る d 期待以下	
事業課題等	夏休み子ども歴史学習会で「勾玉づくり」を2回、「埴輪づくり」を1回実施したが、「勾玉づくり」の2回目の参加人数が8割に達しなかったため、「勾玉づくり」を1回にして1回は新たなテーマを設定して実施する必要がある。また、冬の子ども歴史学習会についても児童のニーズを把握しながら、1から内容を検討しなおして実施する必要がある。		
今後の方向性	継続	「廃止」 「見直し」 「完了」 「継続」	